

白鷹町ウェルネスツーリズムに関する 町民アンケート調査

集計結果報告書

2026 年 6 月

白鷹町

目次

1. 調査の概要	3
1. 調査の目的	3
2. 調査の設計	3
3. 調査結果の表示方法	3
2. 調査結果	4
問 1. 回答者属性	4
問 2. 白鷹町の住みやすさ	9
問 3. 住みやすさを判断する際に思い浮かんだこと	10
問 4. 白鷹町への定住意向	11
問 5. 現在の幸福度	12
問 6. 幸福度を判断する際に重視したこと	14
問 7. これまでに体験したことがあるもの	15
問 8. 今後、特に体験・参加したいこと	17
問 9. 白鷹町の資源で誇りに思うこと（自由回答）	18
問 10. 町外の人への観光・滞在のおすすめ度（0～10 点）	19
問 11. 現在の健康状態への満足度（0～10 点）	20
問 12. 健康づくりへの関心	21
問 13. ふだんの健康づくりで取り組んでいること	22
問 14. ふだんの健康づくりで困っていること	23
問 15. 白鷹町で取り組む地域循環型白鷹ウェルネスツーリズムに関する認知	24
問 16. 参加してみたいウェルネスツーリズムプログラム	25
問 17. ウェルネスツーリズムに求めること	26
問 18. ウェルネスツーリズムへの支払い意向	27
問 19. 町民向けウェルネス体験プログラムへの参加関心	28
問 20. ウェルネスツーリズム展開への期待	29
問 21. 町の観光振興への関与意向	30
3. 調査票	31

1. 調査の概要

1. 調査の目的

白鷹町では、「白鷹町観光交流推進計画」（令和7年～11年）において、滞在型観光の実現を図るため「地域循環型白鷹ウェルネスツーリズム」を推進することとしています。

本調査は、当該ツーリズムを推進するにあたり、町民の皆様の白鷹町の資源やウェルネスに関する意識等を統計的に把握し、ツーリズム造成や事業推進にあたっての基礎資料として活用することを目的に実施しました。

2. 調査の設計

- (1) 調査地域 白鷹町全域
- (2) 調査対象 白鷹町在住の満18歳以上の住民
- (3) 抽出方法 層化無作為抽出
- (4) 抽出人数 2,000人
- (5) 調査方法 定量調査・自記入式（郵送・オンライン併用）
※調査票を郵送で送付し、回答を調査票への記入またはオンライン上での回答も可能とした。
- (6) 調査期間 2025年8月18日から2025年9月12日まで

※層化抽出は以下のとおり行った。これは、白鷹町が第5次総合計画において、「女性や若者が暮らしやすい町」を目指していることから、当該層からの一定の回答数を得るためのものとしている。なお、割付数については、過去調査から得られている年代別回収率を踏まえて決定している。男女の割合、地区別の割合については無作為抽出による。

< 割付と回収結果 >

区分（層）	過去平均回収率	発送数	想定回収数	実際の回収数
49歳以下	20%	1,350票	270票	303票（22%）
50歳以上	40%	650票	260票	248票（38%）

3. 調査結果の表示方法

- ・ 回答は各設問の回答者数（n）を基数とした百分率（％）で示しています。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が、100.0%にならない場合があります。
- ・ 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・ 年代別のクロス集計においては、年代を回答している方を基準としているため、クロス集計の有効回答数の合計と、単純集計（全体）の有効回答数が一致しないことがあります。
- ・ グラフ内の構成比（％）において、該当データが「0％」となる項目は、視認性向上のため表示を省略しています。

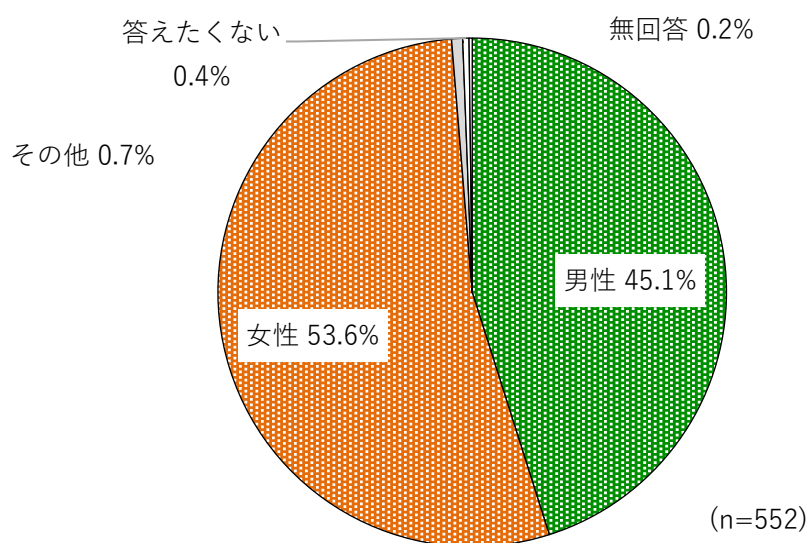
2. 調査結果

問1. 回答者属性

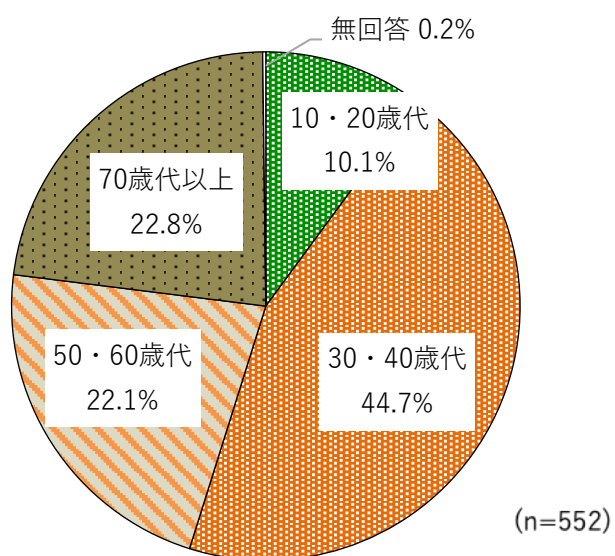
本調査への回答者属性は以下のとおり。

①性別・年齢

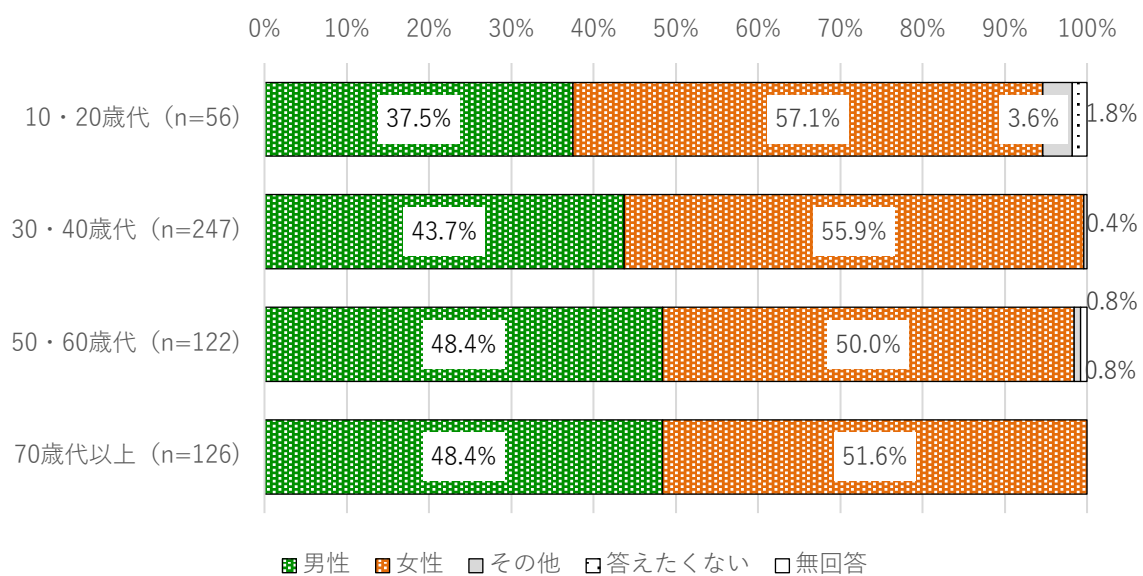
<性別>



<年代>

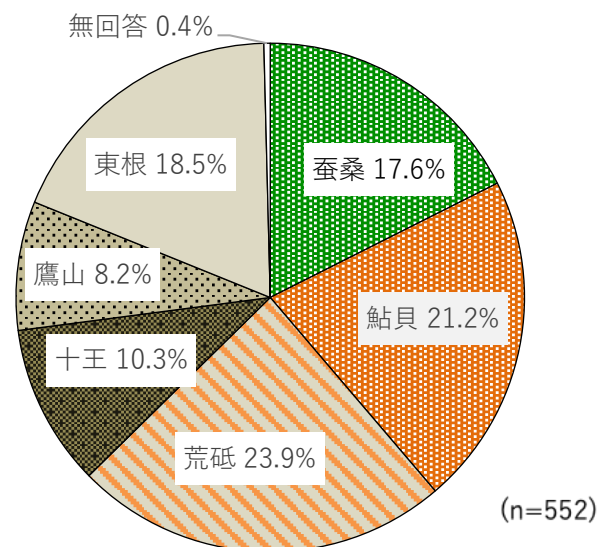


<性別（年代別）>

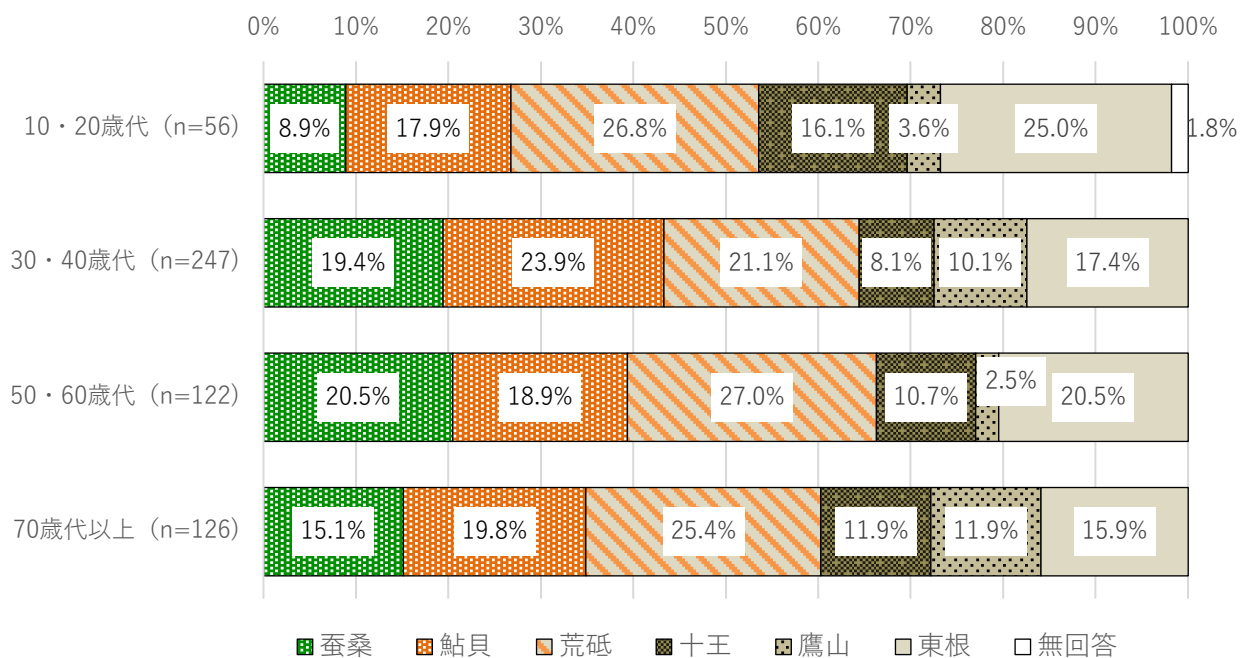


③お住まいの地域

<お住まいの地域>

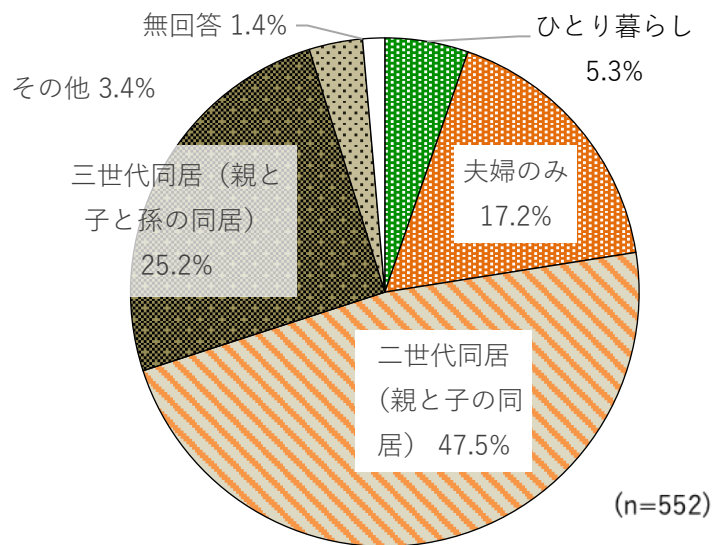


<お住まいの地域（年代別）>

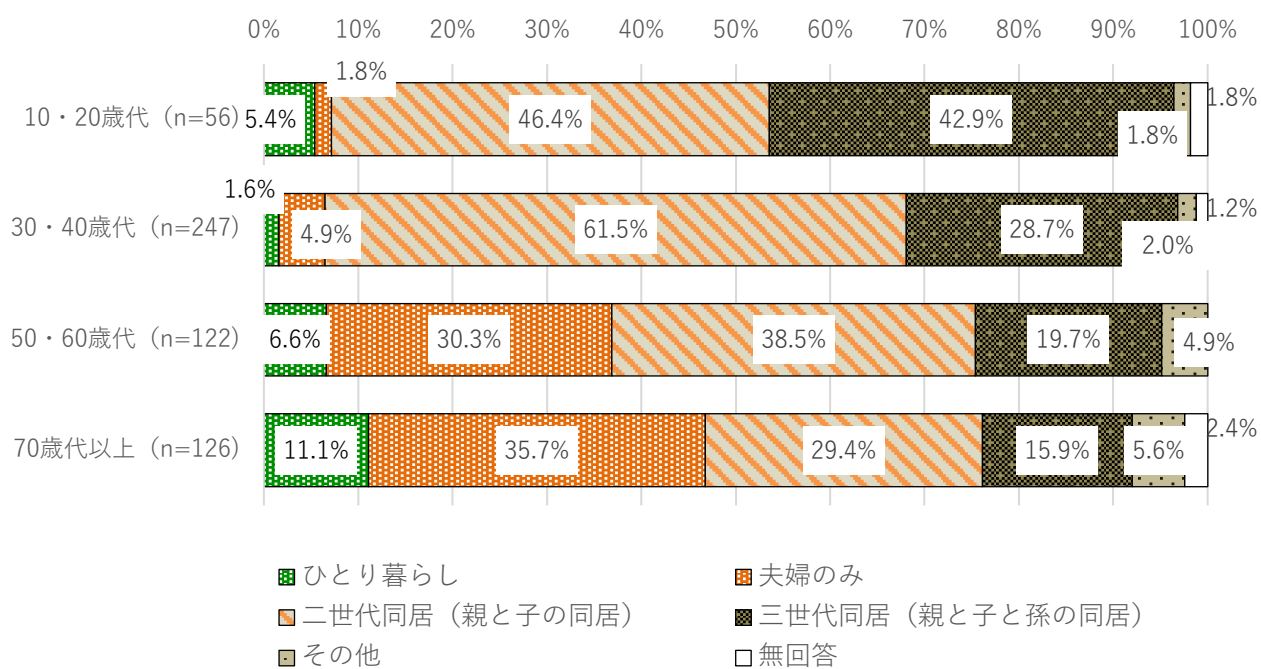


④同居家族について

<同居家族>

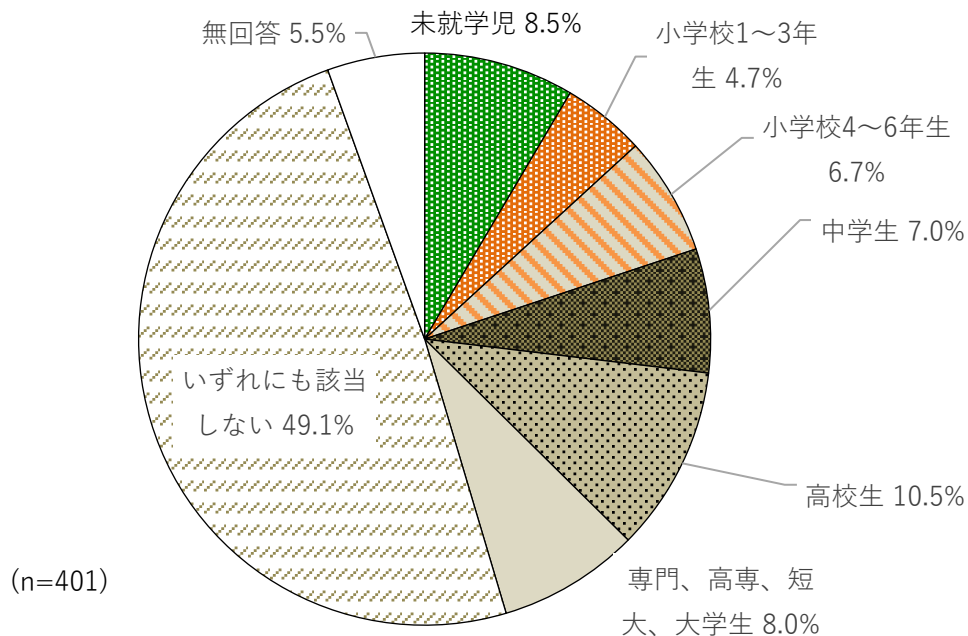


<同居家族 (年代別) >



⑤長子のお子様の年齢

<長子のお子様の年齢> 【ベース：④二世世代同居、三世世代同居回答者】



⑥職業

<職業>

項目	回答率
自営業	6.7%
農林業	4.2%
会社員	33.5%
公務員	8.9%
団体職員	5.4%
パート、アルバイト	9.8%
派遣社員	0.0%
学生	3.4%
無職	25.7%
その他	1.6%
無回答	0.7%

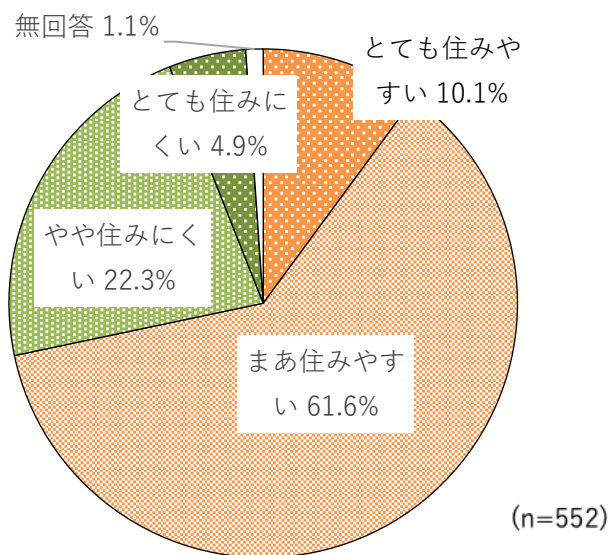
問 2. 白鷹町の住みやすさ

問 2. あなたは、白鷹町をどの程度住みやすいと感じていますか。（1つに○印）

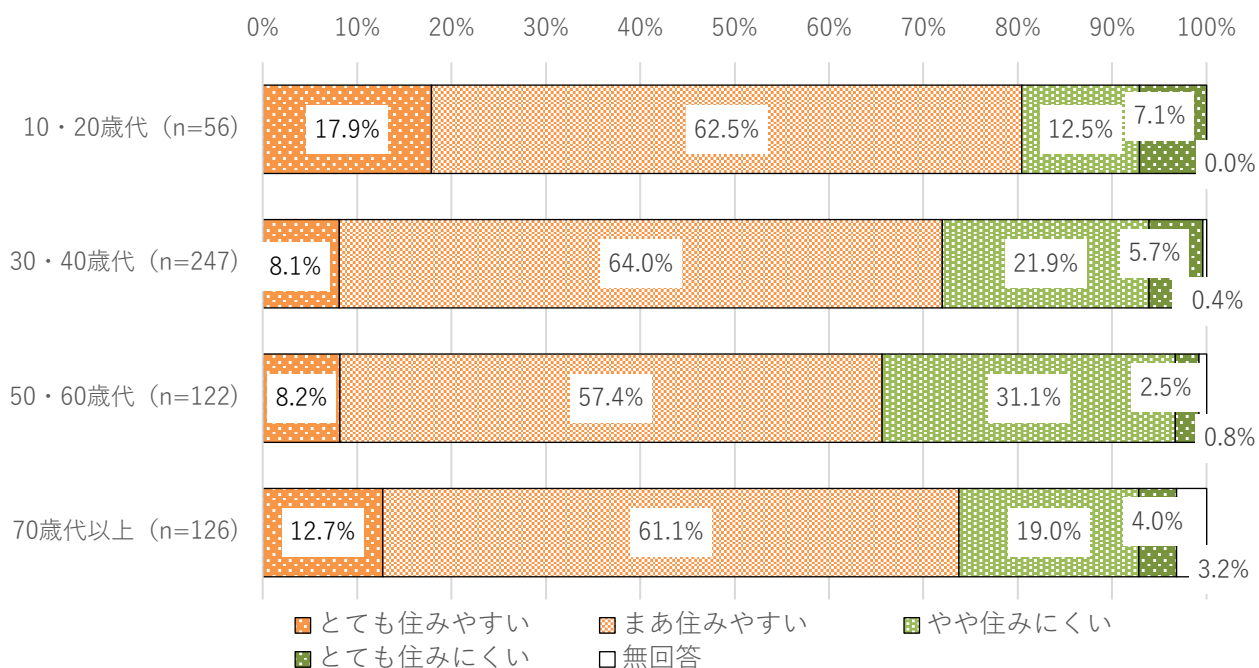
全体で最も多い回答は「まあ住みやすい」（61.6%）で、次いで「やや住みにくい」（22.3%）。
「とても住みやすい」「住みやすい」が合計で 71.7% となっている。

・10・20 歳代では「やや住みにくい」が 12.5% と、全体（22.3%）より 9.8 ポイント低い。

<全体>



<年代別>



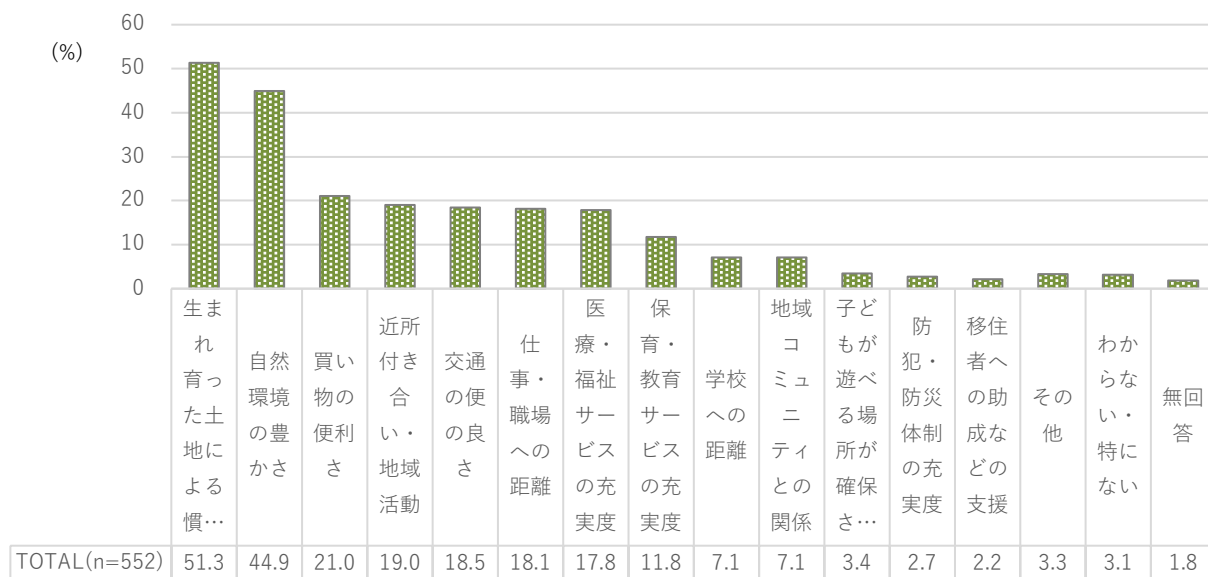
問3. 住みやすさを判断する際に思い浮かんだこと

問3. 問2で白鷹町の住みやすさを判断する際に、特に思い浮かんだことはなんですか。最大3つまでお答えください。（○印は3つまで）

全体で最も高い回答率となったのは「生まれ育った土地による慣れ・親しみ」（51.3%）で、次いで「自然環境の豊かさ」（44.9%）が続く。

- ・10・20歳代では「自然環境の豊かさ」が62.5%と、全体（44.9%）より17.6ポイント高い。
- ・70歳代以上では「近所付き合い・地域活動」が35.7%と、全体（19%）より16.7ポイント高い。

<全体>



<年代別内訳>

選択肢／回答率 (%)	全体 (n=552)	10・20歳代 (n=56)	30・40歳代 (n=247)	50・60歳代 (n=122)	70歳代以上 (n=126)
生まれ育った土地による慣れ・親しみ	51.3	62.5	46.2	51.6	56.3
自然環境の豊かさ	44.9	62.5	40.9	50.0	40.5
買い物の便利さ	21.0	16.1	22.7	20.5	20.6
近所付き合い・地域活動	19.0	7.1	11.7	22.1	35.7
交通の便の良さ	18.5	12.5	22.3	18.0	14.3
仕事・職場への距離	18.1	23.2	26.7	15.6	1.6
医療・福祉サービスの充実度	17.8	5.4	15.0	18.9	27.8
保育・教育サービスの充実度	11.8	10.7	19.0	6.6	3.2
学校への距離	7.1	8.9	9.7	4.9	3.2
地域コミュニティとの関係	7.1	1.8	4.5	10.7	11.1
子どもが遊べる場所が確保されている	3.4	3.6	4.9	3.3	0.8
防犯・防災体制の充実度	2.7	1.8	3.2	3.3	1.6
移住者への助成などの支援	2.2	1.8	3.6	0.0	0.8
その他	3.3	0.0	2.0	6.6	4.0
わからない・特にな...	3.1	1.8	4.5	3.3	0.8
無回答	1.8	1.8	0.0	0.8	6.3

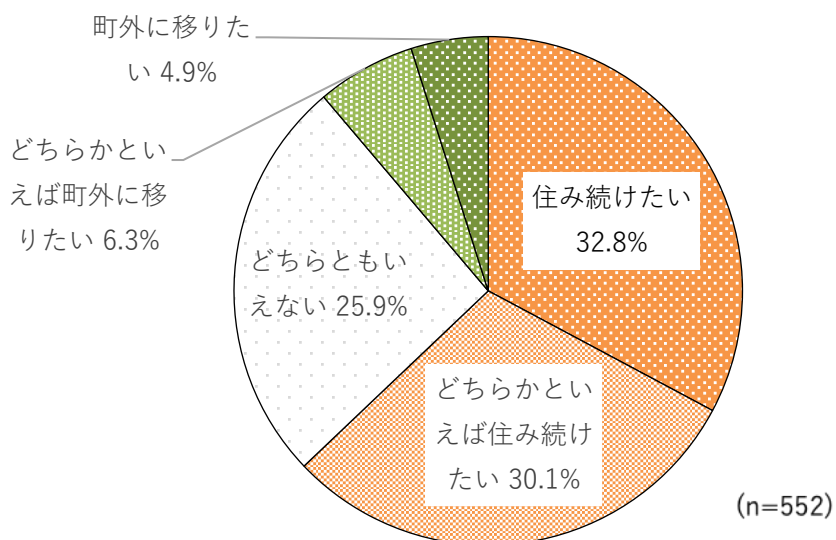
問4. 白鷹町への定住意向

問4. あなたはこれからも、白鷹町に住み続けたいと思いますか。（1つに○印）

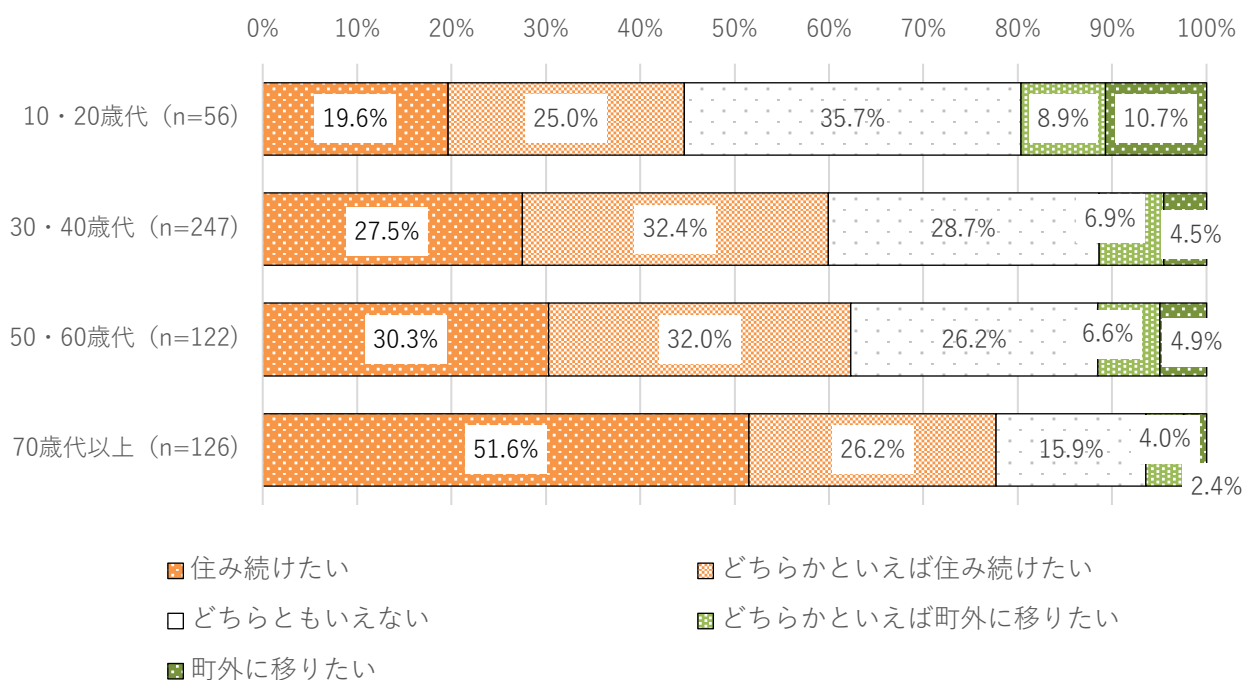
全体では「住み続けたい」（32.8%）が最も多く、次いで「どちらかといえば住み続けたい」（30.1%）が続く。「住み続けたい」と「どちらかといえば住み続けたい」合わせて60%超の人が白鷹町への定住意向を示している。

- ・70歳代以上では「住み続けたい」が51.6%と、全体（32.8%）より18.8ポイント高く、年代が高いほど定住意向が高い傾向にある。

<全体>



<年代別>

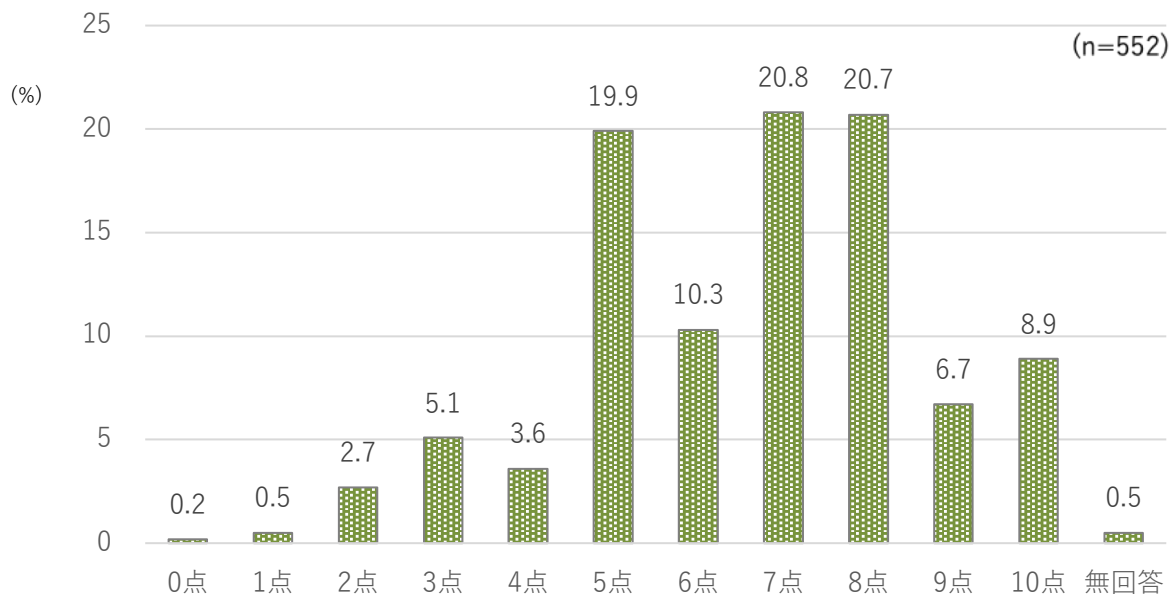


問 5. 現在の幸福度

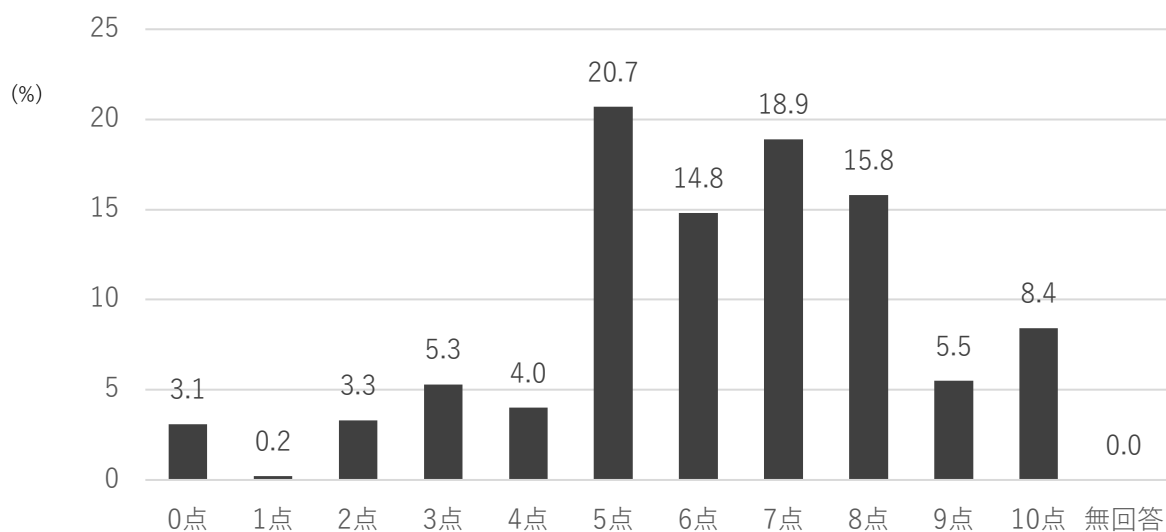
問5. 現在、あなたはどの程度、幸せと感じていますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。（1つに○印）

全体で最も多い回答は「7点」（20.8%）、次いで「8点」（20.7%）が続く。全体での平均値は6.6点。参考値ではあるが、山形県全体の幸福度を見ると最も多い回答は「5点」（20.7%）、次いで「7点」（18.9%）、平均値は6.2点となっている。

<全体>



<参考（山形県全体※注）>



（出典:2025 年度版（令和 7 年度版）Well-Being 全国調査_山形県）

（注）山形県全体の数値は、デジタル庁が公表する「地域幸福度 Well-Being 指標（令和 7 年度）」のうち、山形県の回答結果から作成している。回収した年齢構成が異なること、またアンケート全体の長さ（回答者負担）も異なることから参考値として掲載する。

年代別にみると、10・20 歳代は、他年代と比較して 7 点以上の回答率が合計で 66.1%とやや高い。（30・40 歳代：58.7%、50・60 歳代：56.6%、70 歳代以上：50.7%）

一方、平均値で見ると年代別に大きな差は見られない。

（10・20 歳代：7.0 点、30・40 歳代：6.6 点、50・60 歳代：6.7 点、70 歳代以上：6.5 点）

<年代別>

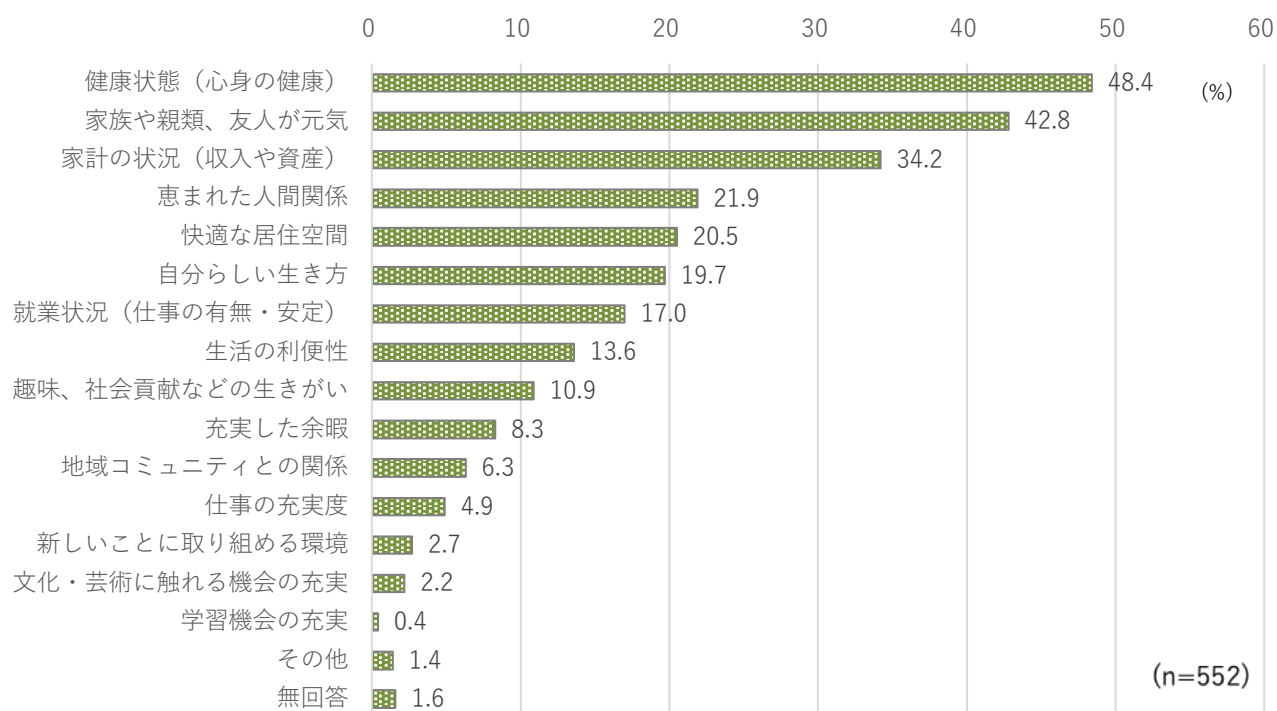
	n=	0 点	1 点	2 点	3 点	4 点	5 点	6 点	7 点	8 点	9 点	10 点	無回答
10・20 歳代	56	0.0	0.0	3.6	1.8	3.6	14.3	10.7	26.8	17.9	8.9	12.5	0.0
30・40 歳代	247	0.0	1.2	4.0	5.3	2.4	18.2	9.7	22.7	20.2	6.5	9.3	0.4
50・60 歳代	122	0.0	0.0	0.8	6.6	4.1	19.7	11.5	20.5	21.3	6.6	8.2	0.8
70 歳代以上	126	0.0	0.0	1.6	4.8	5.6	26.2	10.3	15.1	22.2	6.3	7.1	0.8

問 6. 幸福度を判断する際に重視したこと

問 6. 問 5 の幸福度 (0～10 点) を判断する際に、重視したことはなんですか。最大 3 つまでお答えください。(○印は 3 つまで)

全体で最も多く挙げられた「健康状態 (心身の健康)」(48.4%) で、次いで「家族や親類、友人が元気」(42.8%) が続く。一方、最も少なかった「学習機会の充実」(0.4%) であった。

<全体>



<年代別>

選択肢/％	全体 (n=552)	10・20 歳代 (n=56)	30・40 歳代 (n=247)	50・60 歳代 (n=122)	70 歳代以上 (n=126)
家計の状況 (収入や資産)	34.2%	26.8%	39.3%	38.5%	23.8%
就業状況 (仕事の有無・安定)	17.0%	17.9%	27.1%	9.0%	4.8%
健康状態 (心身の健康)	48.4%	35.7%	42.9%	53.3%	60.3%
家族や親類、友人が元気	42.8%	48.2%	54.7%	38.5%	21.4%
快適な居住空間	20.5%	25.0%	24.3%	17.2%	14.3%
充実した余暇	8.3%	12.5%	6.9%	8.2%	9.5%
仕事の充実度	4.9%	5.4%	6.5%	4.1%	2.4%
生活の利便性	13.6%	10.7%	9.7%	18.0%	17.5%
趣味、社会貢献などの生きがい	10.9%	16.1%	10.5%	12.3%	7.9%
文化・芸術に触れる機会の充実	2.2%	3.6%	1.2%	3.3%	2.4%
学習機会の充実	0.4%	1.8%	0.0%	0.8%	0.0%
恵まれた人間関係	21.9%	28.6%	17.8%	17.2%	31.0%
地域コミュニティとの関係	6.3%	3.6%	3.6%	10.7%	7.9%
新しいことに取り組める環境	2.7%	1.8%	1.6%	2.5%	5.6%
自分らしい生き方	19.7%	21.4%	11.3%	23.0%	32.5%
その他	1.4%	0.0%	1.6%	1.6%	1.6%
無回答	1.6%	0.0%	1.6%	0.8%	3.2%

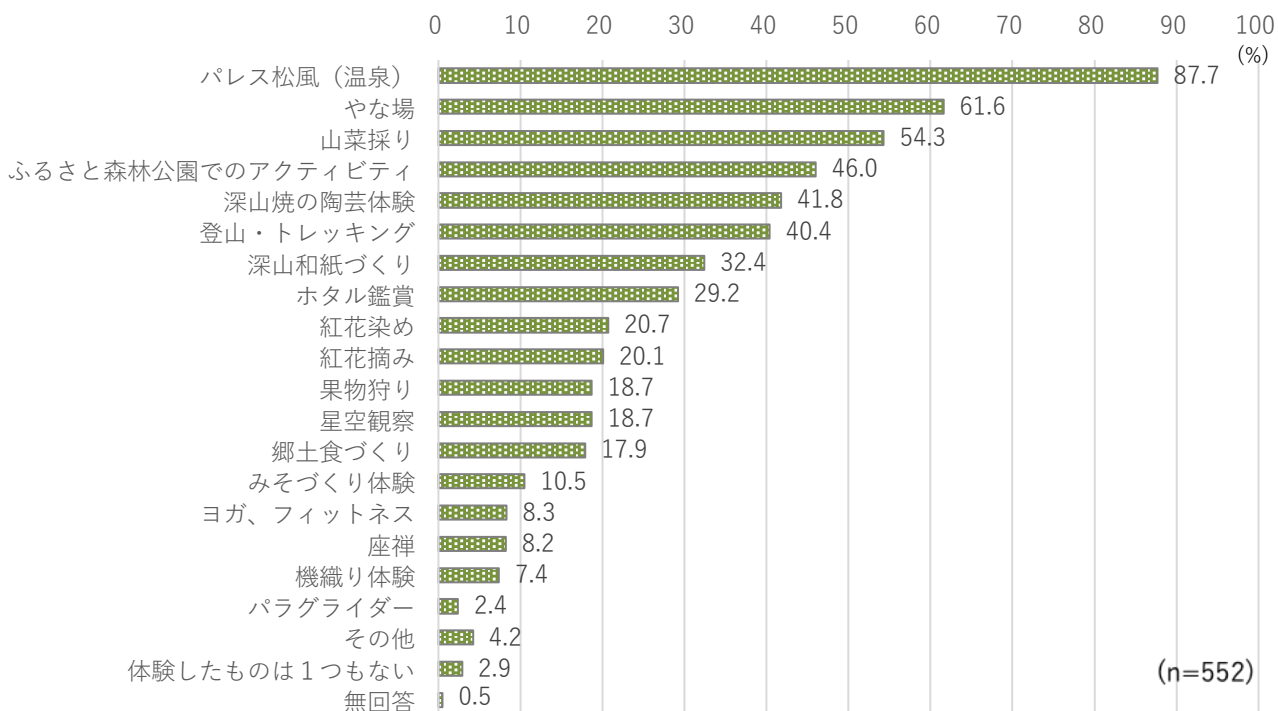
問7. これまでに体験したことがあるもの

問7. あなたが、これまでに白鷹町内で体験したことがある、行ったことがあるものをすべてお答えください。（あてはまるものすべてに○印）

全体では「パレス松風（温泉）」が最も多く 87.7%で、次いで「やな場」（61.6%）が続いている。

・10・20歳代では「紅花摘み」53.6%と、「紅花染め」が48.2%の回答率となっており、他年代と比較して20ポイント以上高い。

<全体>



※「ふるさと公園でのアクティビティ」については、グラフ表示上短縮して表記した。実際の選択肢は「ふるさと公園でのアクティビティ（テニス、パークゴルフなど）」である。

<年代別>

選択肢／%	全体（n=552）	10・20歳代（n=56）	30・40歳代（n=247）	50・60歳代（n=122）	70歳代以上（n=126）
パレス松風（温泉）	87.7%	85.7%	89.5%	87.7%	84.9%
やな場	61.6%	46.4%	65.6%	62.3%	59.5%
山菜採り	54.3%	28.6%	49.0%	61.5%	69.8%
ふるさと森林公園でのアクティビティ（テニス、パークゴルフなど）	46.0%	44.6%	44.5%	54.1%	42.1%
深山焼の陶芸体験	41.8%	30.4%	49.4%	40.2%	34.1%
登山・トレッキング	40.4%	44.6%	46.6%	43.4%	23.8%
深山和紙づくり	32.4%	35.7%	44.1%	25.4%	15.1%
ホタル鑑賞	29.2%	17.9%	37.7%	24.6%	21.4%
紅花染め	20.7%	48.2%	20.2%	14.8%	15.1%
紅花摘み	20.1%	53.6%	15.0%	13.9%	20.6%
果物狩り	18.7%	21.4%	21.1%	14.8%	15.9%
星空観察	18.7%	25.0%	25.5%	13.1%	7.9%
郷土食づくり	17.9%	21.4%	19.0%	14.8%	17.5%
みそづくり体験	10.5%	1.8%	5.7%	14.8%	19.8%
ヨガ、フィットネス	8.3%	0.0%	7.3%	13.1%	9.5%

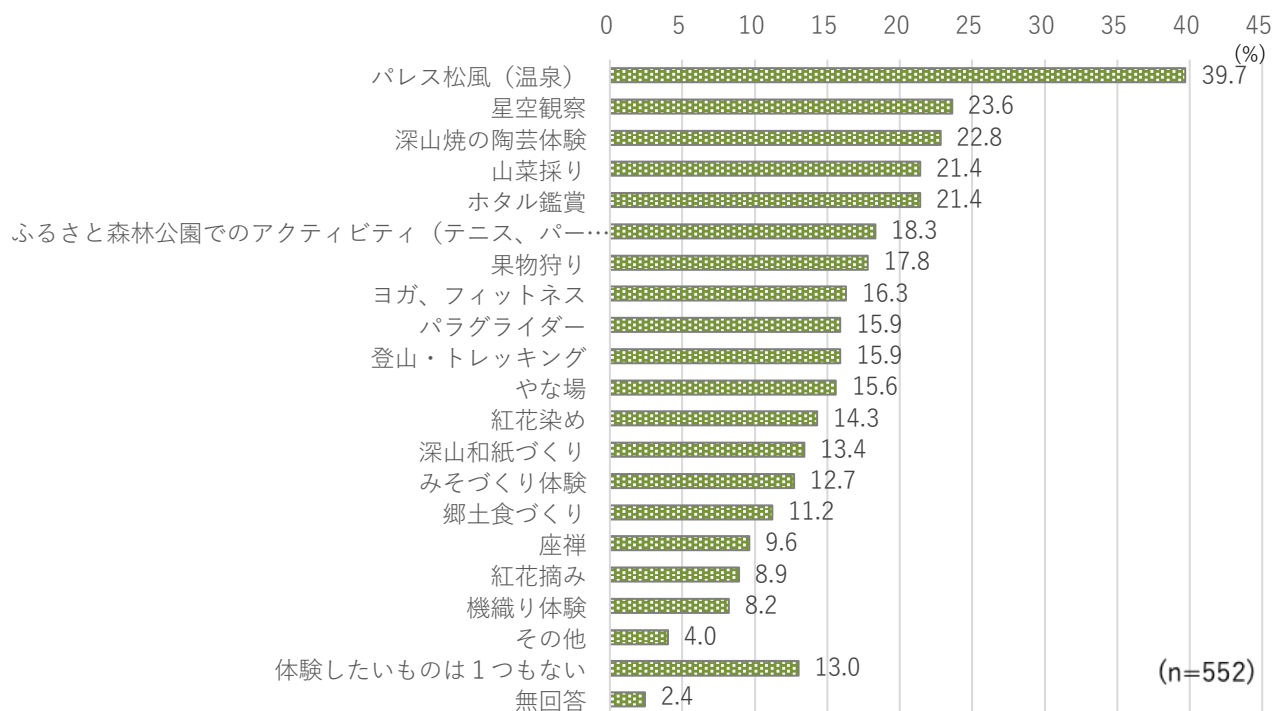
選択肢／％	全体（n=552）	10・20歳代 （n=56）	30・40歳代 （n=247）	50・60歳代 （n=122）	70歳代以上 （n=126）
座禅	8.2%	3.6%	10.1%	5.7%	7.9%
機織り体験	7.4%	5.4%	7.3%	7.4%	8.7%
パラグライダー	2.4%	7.1%	2.0%	0.8%	2.4%
その他	4.2%	0.0%	2.8%	6.6%	6.3%
体験したものは1つもない	2.9%	5.4%	2.0%	1.6%	4.8%
無回答	0.5%	0.0%	0.8%	0.0%	0.8%

問 8. 今後、特に体験・参加したいこと

問 8. これまで体験したことがあるものも含め、あなたが今後、白鷹町の資源で特に体験、参加したいと思うことはなんですか。（あてはまるものすべてに○印）

全体で最も多く挙げられたのは「パレス松風（温泉）」（39.7%）、次いで「星空観察」（23.6%）が続く。すべての体験で10%前後以上の回答があったとともに、「体験したいことは1つもない」（13.0%）と、無回答者（2.4%）を除く、約85%が今後も町の資源、体験に参加したいと考えている。

<全体>



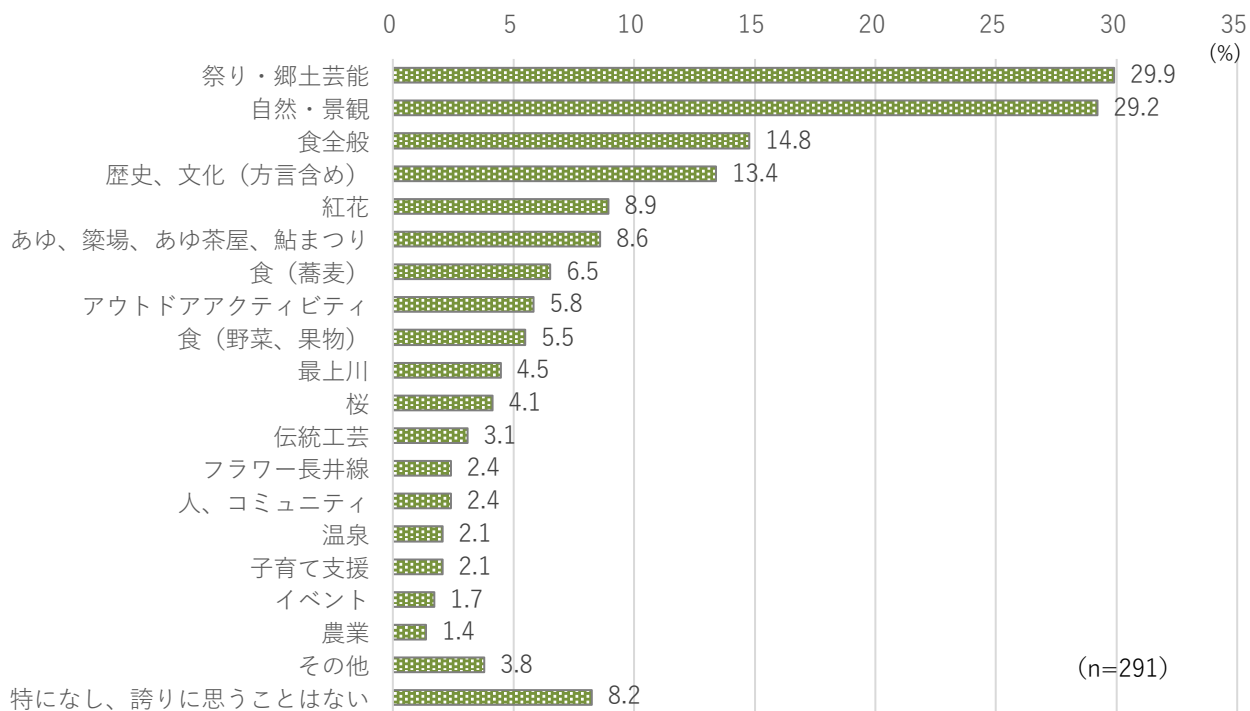
※「ふるさと公園でのアクティビティ」については、グラフ表示上短縮して表記した。実際の選択肢は「ふるさと公園でのアクティビティ（テニス、パークゴルフなど）」である。

問9. 白鷹町の資源で誇りに思うこと（自由回答）

問7、8のような体験関連の資源に限らず、あなたご自身が白鷹町の資源で誇りに思うもの、町内外に伝えていきたいものやコトをお答えください。イベント、風景・自然、文化（食、お祭り、ならわしなど何でも含みます）、伝承・物語、方言などご自由にお答えください。あわせて、理由もお答えください。（自由記入）

全体で最も多く挙げられたのは「祭り・郷土芸能」が29.9%、「自然・景観」が29.2%と最も回答率が高い。

<全体>



※自由記述欄に書かれたテキストデータをカテゴリに分類（複数分類有）したもの

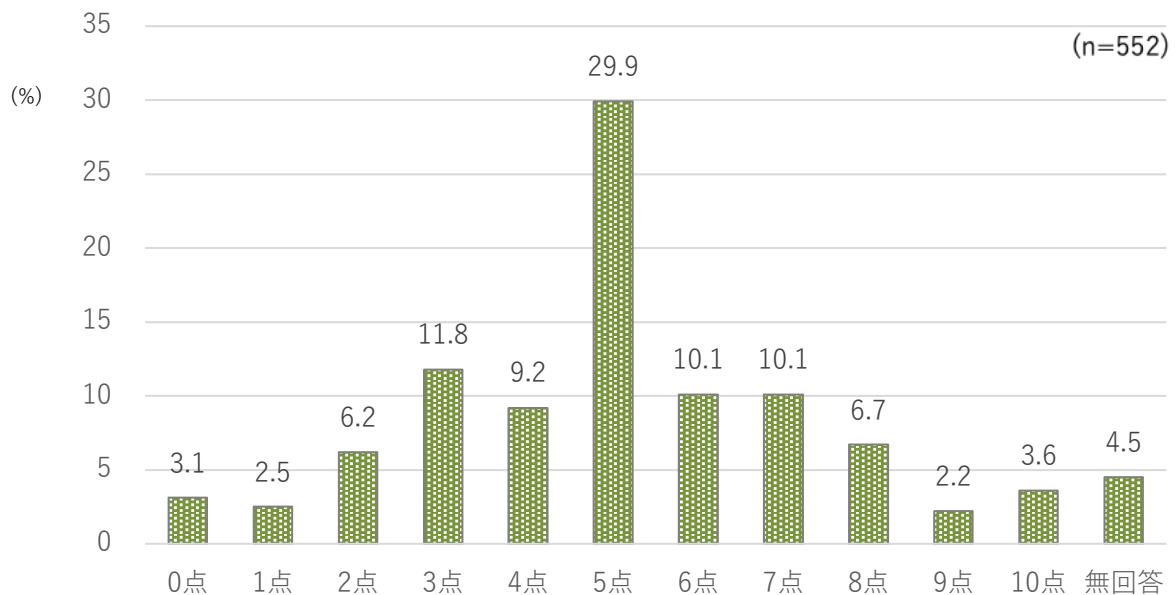
問 10. 町外の人への観光・滞在のおすすめ度（0～10 点）

問 10. あなたは町外の人に「白鷹町での観光・滞在」をどの程度すすめたいですか。「とてもすすめる」を 10 点、「まったくすすめない」を 0 点とした時の、あなたのおすすめ度合いと、その理由を教えてください。（1つに○印）

全体で最も多い回答は「5 点」（29.9%）で、次いで「3 点」（11.8%）が続く。

・10・20 歳代では「6 点」が 19.6%と、全体（10.1%）より 9.5 ポイント高い。

<全体>



<年代別>

(%)

	n=	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答
10・20歳代	56	5.4	3.6	3.6	10.7	8.9	25.0	19.6	12.5	1.8	3.6	5.4	0.0
30・40歳代	247	2.4	3.6	7.3	11.7	11.3	27.9	11.7	12.1	5.7	2.4	2.8	0.8
50・60歳代	122	3.3	1.6	5.7	17.2	4.1	36.9	4.9	9.0	11.5	0.0	1.6	4.1
70歳代以上	126	2.4	0.8	5.6	7.1	10.3	29.4	7.9	6.3	6.3	3.2	6.3	14.3

<おすすめの理由>（自由回答）

区分	内容
肯定的な要素	自然・環境の豊かさ、食・グルメ、人柄・交流・コミュニティ 住みやすさ、のんびりとした環境、子育てや福祉支援 伝統・文化・お祭り、温泉
否定的な要素	交通の便、アクセスが困難、観光資源・見どころの不足、宿泊施設の不足、飲食店・買い物 が不便、娯楽・遊び場・体験不足、 特色・魅力の不足、PR・情報発信不足

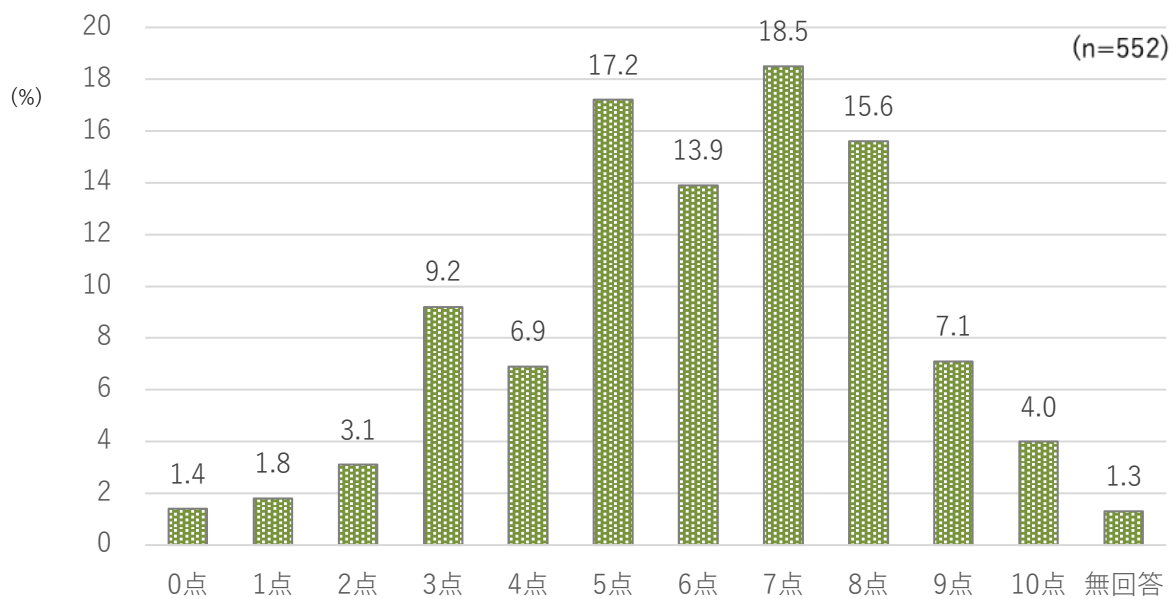
問 11. 現在の健康状態への満足度（0～10 点）

問 11. あなたご自身が理想とする健康状態を 10 とした時、あなたの現在の健康状態に対する満足度をお聞かせください。「とても満足」を 10 点、「とても不満」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。（1 つに○印）

全体で最も多い回答は「7 点」（18.5%）で、次いで「5 点」（17.2%）が続く。一方、最も少ない回答は「0 点」（1.4%）であった。

- ・ 10・20 歳代では「10 点」が 14.3%と、全体（4%）より 10.3 ポイント高い。
- ・ 平均値を見ると、10・20 歳代が 6.8 点で、30 歳代以降は 5.9 点となっている。

<全体>



<年代別>

(%)

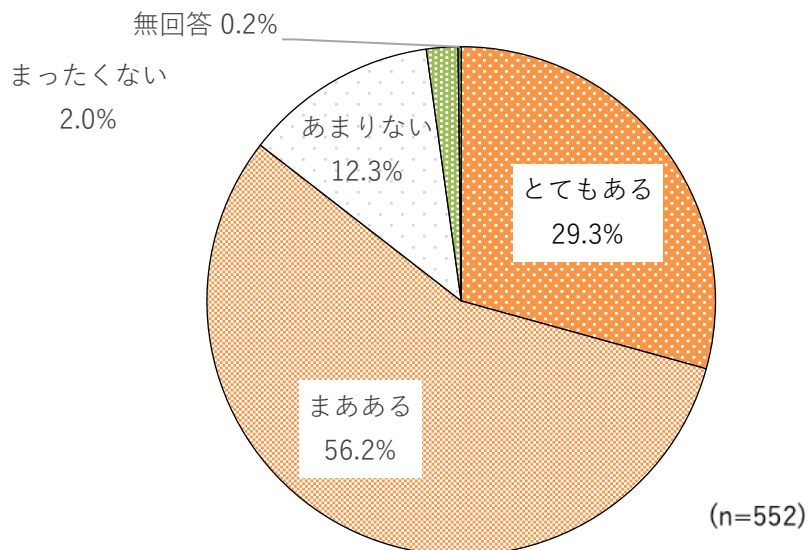
	n=	0 点	1 点	2 点	3 点	4 点	5 点	6 点	7 点	8 点	9 点	10 点	無回答
10・20 歳代	56	1.8	1.8	3.6	1.8	5.4	8.9	12.5	25.0	14.3	10.7	14.3	0.0
30・40 歳代	247	0.8	2.0	2.0	13.4	6.9	17.0	14.6	17.0	16.2	7.3	2.0	0.8
50・60 歳代	122	1.6	1.6	4.9	4.9	6.6	21.3	16.4	16.4	17.2	6.6	2.5	0.0
70 歳代以上	126	1.6	1.6	3.2	8.7	7.9	17.5	11.1	20.6	13.5	5.6	4.8	4.0

問 12. 健康づくりへの関心

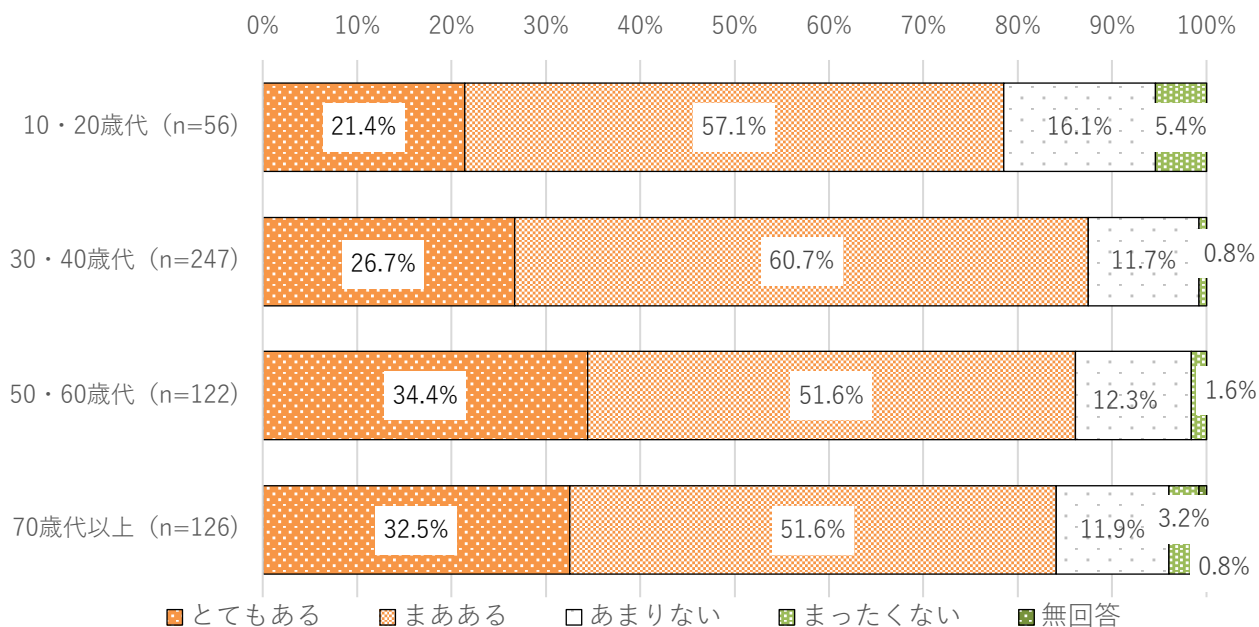
問 12. あなたは、ご自身の健康づくりに関心はありますか。（1つに○印）

全体で最も多い回答は「まあある」（56.2%）で、次いで「とてもある」（29.3%）が続く。
回答者のうち、約 85%は健康づくりに関心がある。

<全体>



<年代別>

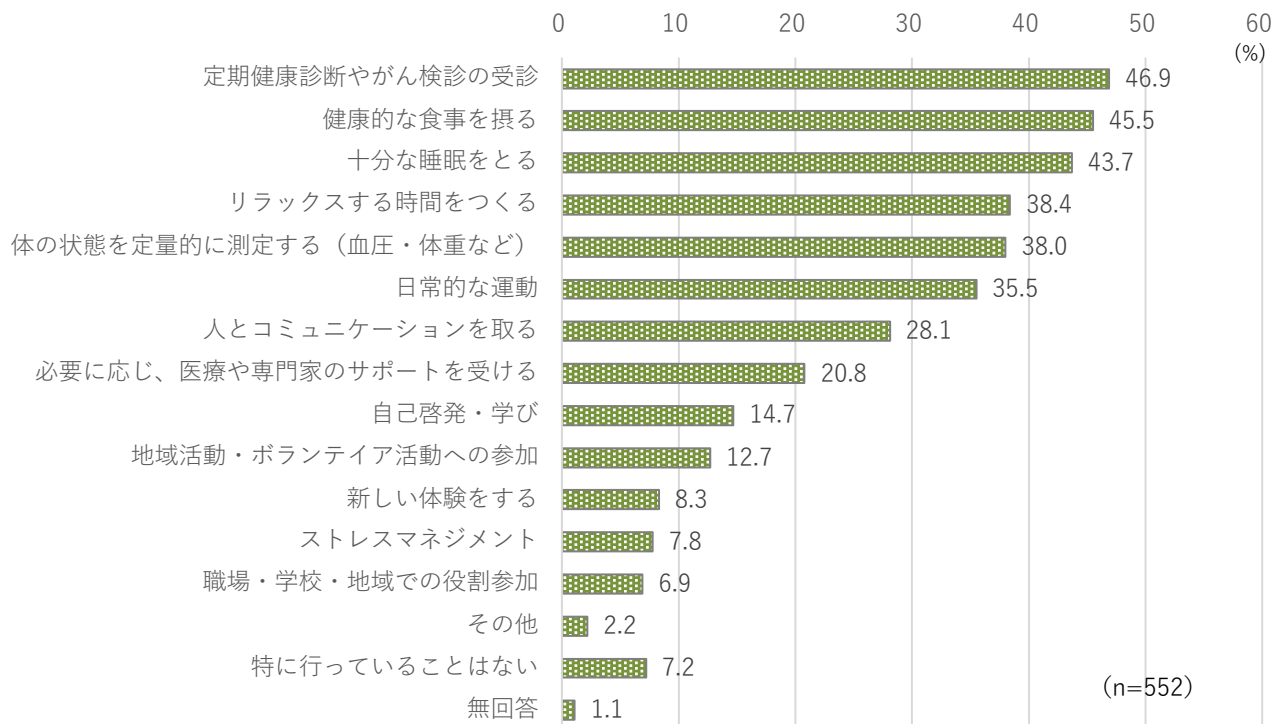


問 13. ふだんの健康づくりで取り組んでいること

問 13. あなたが普段、健康づくりのためにやっていることはありますか。（あてはまるものすべてに○印）

全体で最も多く挙げられたのは「定期健康診断やがん検診の受診」（46.9％）で、次いで「健康的な食事を摂る」（45.5％）が続く。一方、最も少なかった「その他」（2.2％）であった。

<全体>



<年代別実施事項（上位5つ）>

(%)

	10・20 歳代 (n=56)		30・40 歳代(n=247)		50・60 歳代(n=122)		70 歳代以上(n=126)	
1	十分な睡眠をとる	57.1	十分な睡眠をとる	44.1	定期健康診断やがん検診の受診	59.8	体の状態を定量的に測定する（血圧・体重など）	60.3
2	リラックスする時間をつくる	51.8	定期健康診断やがん検診の受診	42.5	体の状態を定量的に測定する（血圧・体重など）	55.7	定期健康診断やがん検診の受診	59.5
3	健康的な食事を摂る	46.4	健康的な食事を摂る	40.9	健康的な食事を摂る	48.4	健康的な食事を摂る	51.6
4	日常的な運動	33.9	リラックスする時間をつくる	40.9	日常的な運動	41.8	十分な睡眠をとる	44.4
5	人とコミュニケーションを取る	33.9	日常的な運動	30.4	十分な睡眠をとる	35.2	人とコミュニケーションを取る	43.7

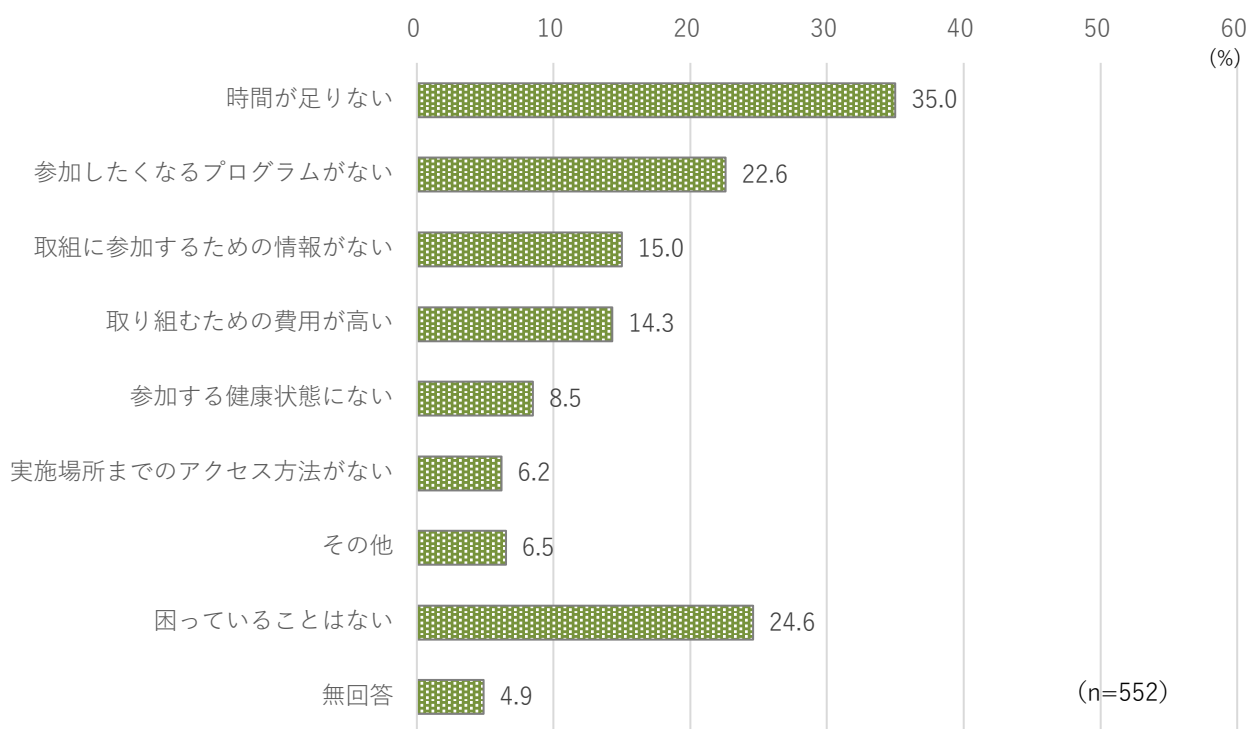
問 14. ふだんの健康づくりで困っていること

問 14. 健康づくりに取り組む際に、お困りのことはありますか。（あてはまるものすべてに○印）

全体で最も多く挙げられたのは「時間が足りない」（35%）で、次いで「困っていることはない」（24.6%）が続く。一方、最も少なかった「実施場所までのアクセス方法がない」（6.2%）であった。

- ・30・40歳代では「時間が足りない」が51.8%と、全体（35%）より16.8ポイント高い。
- ・30・40歳代では「困っていることはない」が13.0%と最も低く、他の年代と比較して取り組み意欲と実態との乖離度が高い可能性がある。

<全体>



<年代別>

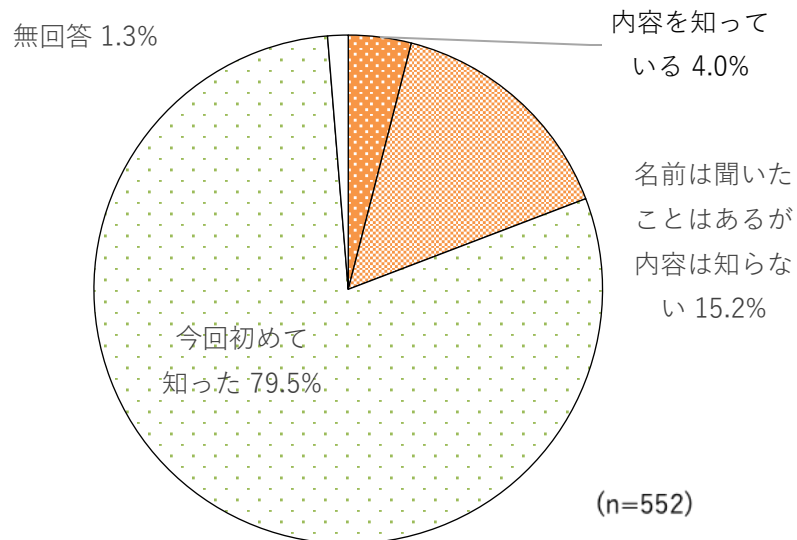
選択肢／%	全体 (n=552)	10・20歳代 (n=56)	30・40歳代 (n=247)	50・60歳代 (n=122)	70歳代以上 (n=126)
時間が足りない	35.0%	42.9%	51.8%	25.4%	7.9%
参加したくなるプログラムがない	22.6%	10.7%	24.7%	30.3%	15.9%
取組に参加するための情報がない	15.0%	8.9%	16.2%	17.2%	12.7%
取り組むための費用が高い	14.3%	7.1%	20.6%	13.1%	6.3%
参加する健康状態にない	8.5%	0.0%	4.9%	7.4%	20.6%
実施場所までのアクセス方法がない	6.2%	3.6%	6.9%	1.6%	9.5%
その他	6.5%	0.0%	8.9%	5.7%	5.6%
困っていることはない	24.6%	39.3%	13.0%	35.2%	31.0%
無回答	4.9%	3.6%	4.5%	4.1%	7.1%

問 15. 白鷹町で取り組む地域循環型白鷹ウェルネスツーリズムに関する認知

問 15. 白鷹町では、町の資源を生かして行う滞在型観光「地域循環型白鷹ウェルネスツーリズム」を推進することとしています。このことをご存知でしたか。（1つに○印）

全体で最も多い回答は「今回初めて知った」（79.5%）で、次いで「名前は聞いたことはあるが内容は知らない」（15.2%）が続く。一方、最も少ない回答は「内容を知っている」（4%）であった。

<全体>



問 16. 参加してみたいウェルネスツーリズムプログラム

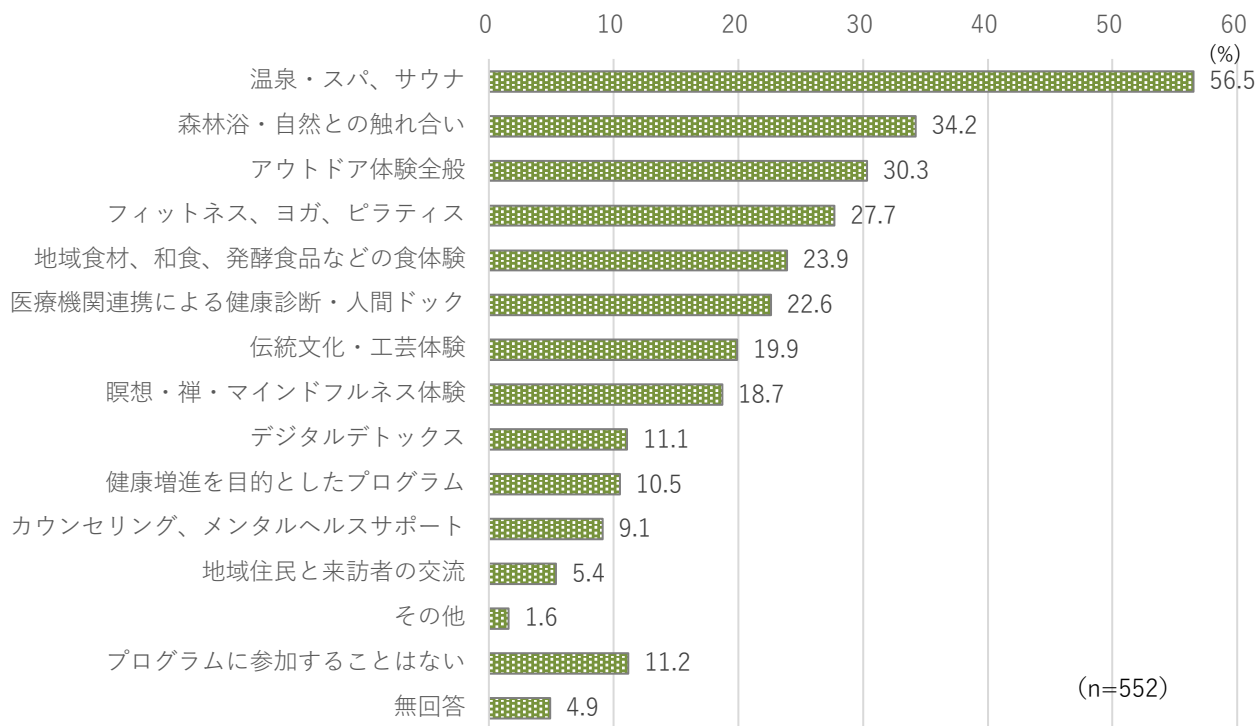
問 16. あなたが参加したい「ウェルネスツーリズムのプログラム」についておうかがいします。下記より参加してみたいと思う体験、プログラムをお答えください。（あてはまるものすべてに○印）

全体で最も多く挙げられたのは「温泉・スパ、サウナ」（56.5％）で、次いで「森林浴・自然との触れ合い」（34.2％）が続く。一方、最も少なかった「その他」（1.6％）であった。

・70歳代以上では「温泉・スパ、サウナ」が35.7％と、全体（56.5％）より20.8ポイント低い。

・70歳代以上では「フィットネス、ヨガ、ピラティス」が11.1％と、全体（27.7％）より16.6ポイント低い。

<全体>



※「アウトドア体験全般」「健康増進を目的としたプログラム」については、グラフ表示上短縮して表記した。

※実際の選択肢は「アウトドア体験全般（森、川、空の各種フィールドでの活動）」「健康増進を目的としたプログラム（断食、ファasting等）」である。

<年代別取り組みたい事項（上位5つ）>

(%)

	10・20歳代 (n=56)		30・40歳代 (n=247)		50・60歳代 (n=122)		70歳代以上 (n=126)	
1	温泉・スパ、サウナ	56.5	温泉・スパ、サウナ	58.9	温泉・スパ、サウナ	64.8	温泉・スパ、サウナ	35.7
2	森林浴・自然との触れ合い	34.2	アウトドア体験全般 (森、川、空の各種フィールドでの活動)	33.9	森林浴・自然との触れ合い	32.0	森林浴・自然との触れ合い	28.6
3	アウトドア体験全般 (森、川、空の各種フィールドでの活動)	30.3	フィットネス、ヨガ、ピラティス	30.4	地域食材、和食、発酵食品などの食体験	19.8	地域食材、和食、発酵食品などの食体験	28.6
4	フィットネス、ヨガ、ピラティス	27.7	森林浴・自然との触れ合い	42.9	フィットネス、ヨガ、ピラティス	35.6	医療機関連携による健康診断・人間ドック	28.6
5	伝統文化・工芸体験	19.9	伝統文化・工芸体験	17.9	医療機関連携による健康診断・人間ドック	19.8	伝統文化・工芸体験	19

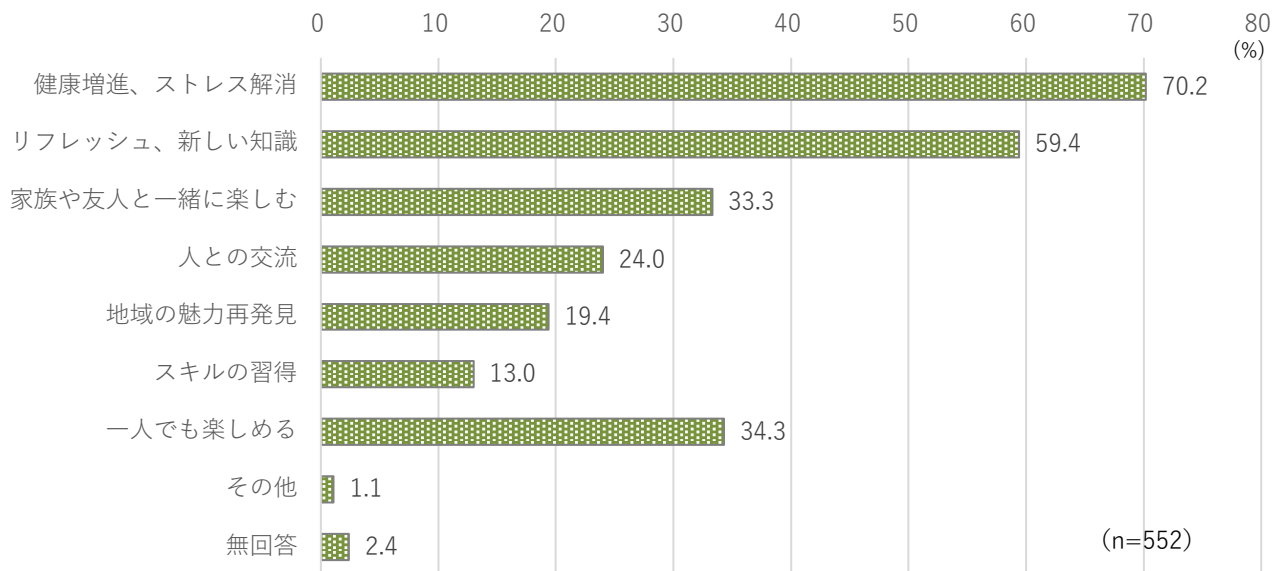
問 17. ウェルネスツーリズムに求めること

問 17. あなたがウェルネスツーリズムのプログラムに求めることはなんですか。（あてはまるものすべてに○印）

全体で最も多く挙げられたのは「健康増進、ストレス解消」（70.2%）で、次いで「リフレッシュ、新しい知識」（59.4%）が続く。一方、最も少なかった「その他」（1.1%）であった。

・70歳代以上では「人との交流」が37.1%と、全体（24%）より13.1ポイント高い。

<全体>



<年代別>

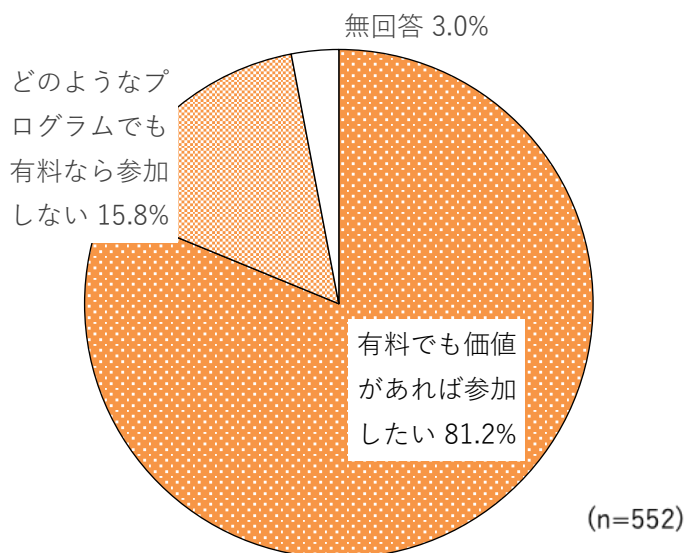
選択肢／%	全体 (n=552)	10・20歳代 (n=56)	30・40歳代 (n=247)	50・60歳代 (n=122)	70歳代以上 (n=126)
健康増進、ストレス解消	70.2%	66.0%	72.0%	75.2%	61.8%
リフレッシュ、新しい知識	59.4%	63.8%	70.6%	51.4%	39.3%
家族や友人と一緒に楽しむ	33.3%	34.0%	34.4%	28.4%	36.0%
人との交流	24.0%	25.5%	14.7%	31.2%	37.1%
地域の魅力再発見	19.4%	17.0%	16.5%	22.0%	24.7%
スキルの習得	13.0%	10.6%	17.9%	10.1%	5.6%
一人でも楽しめる	34.3%	34.0%	32.6%	33.0%	40.4%
その他	1.1%	0.0%	0.9%	1.8%	1.1%
無回答	2.4%	0.0%	0.5%	1.8%	9.0%

問 18. ウェルネスツーリズムへの支払い意向

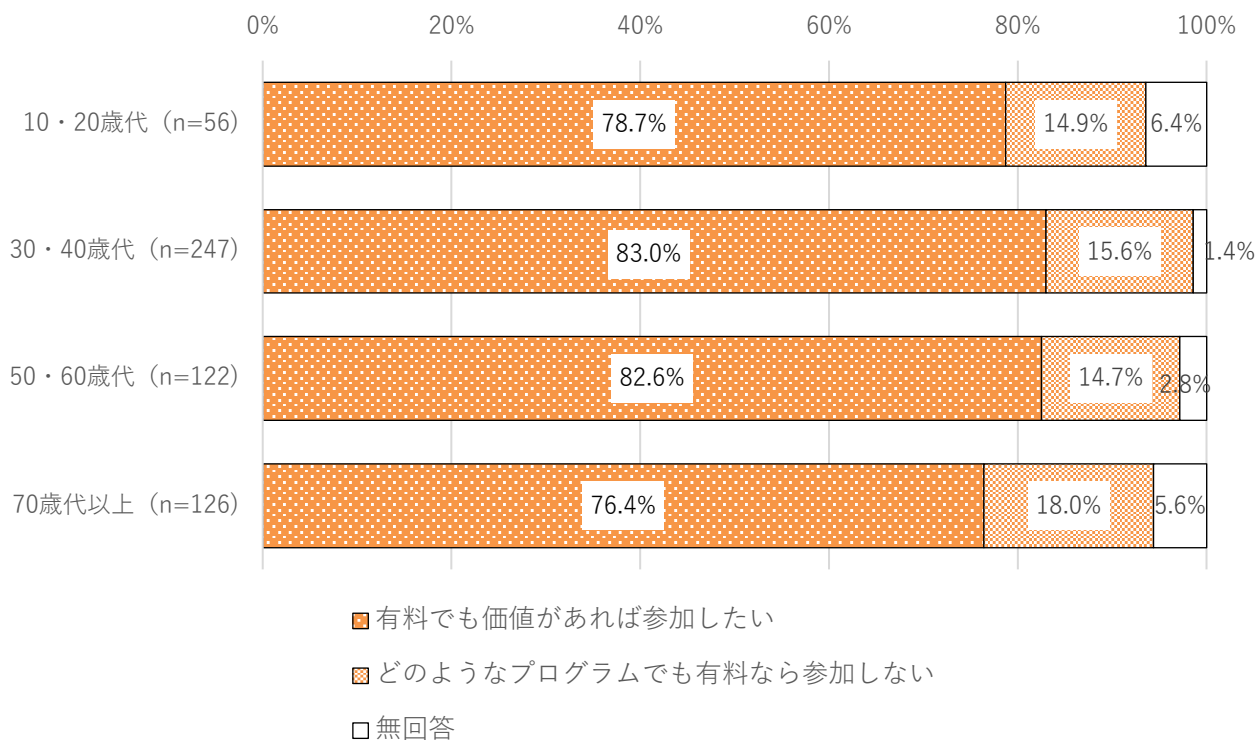
問 18. ウェルネスツーリズムのプログラムへのお支払いについて、お聞かせください。（1つに○印）

全体で最も多い回答は「有料でも価値があれば参加したい」（81.2%）であった。
有用なプログラムであれば、支払い意向を持つ人が多いことがわかった。

<全体>



<年代別>

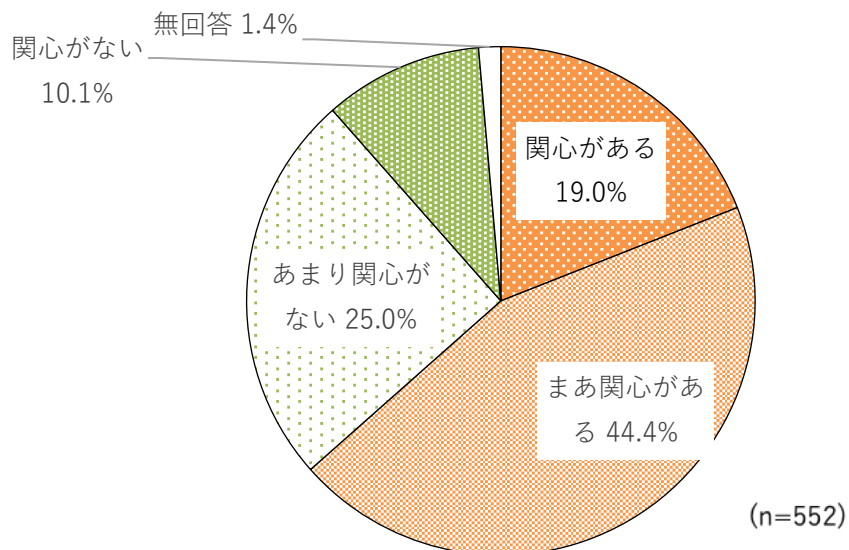


問 19. 町民向けウェルネス体験プログラムへの参加関心

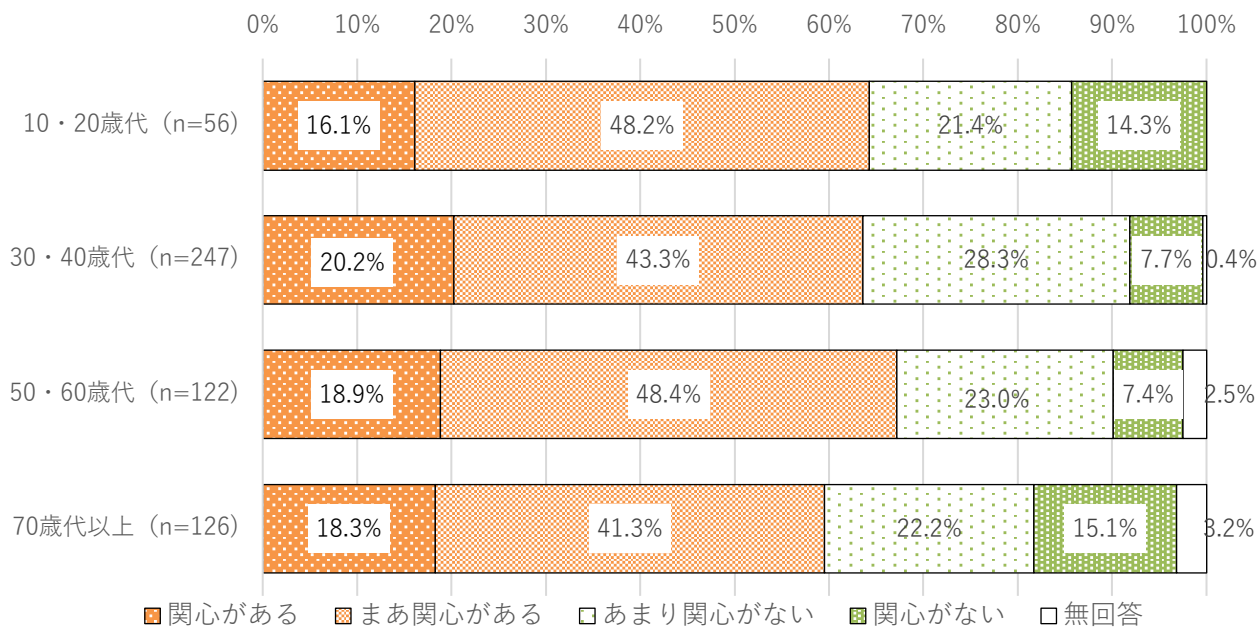
問 19. 「地域循環型白鷹ウェルネスツーリズム」の推進を契機に、町民としても参加できるウェルネス体験プログラムが整備された場合、プログラムに参加して心身の健康に取り組むことに、あなたご自身はどの程度、関心がありますか。（1つに○印）

全体で最も多い回答は「まあ関心がある」（44.4%）であった。「関心がある」（

<全体>



<年代別>



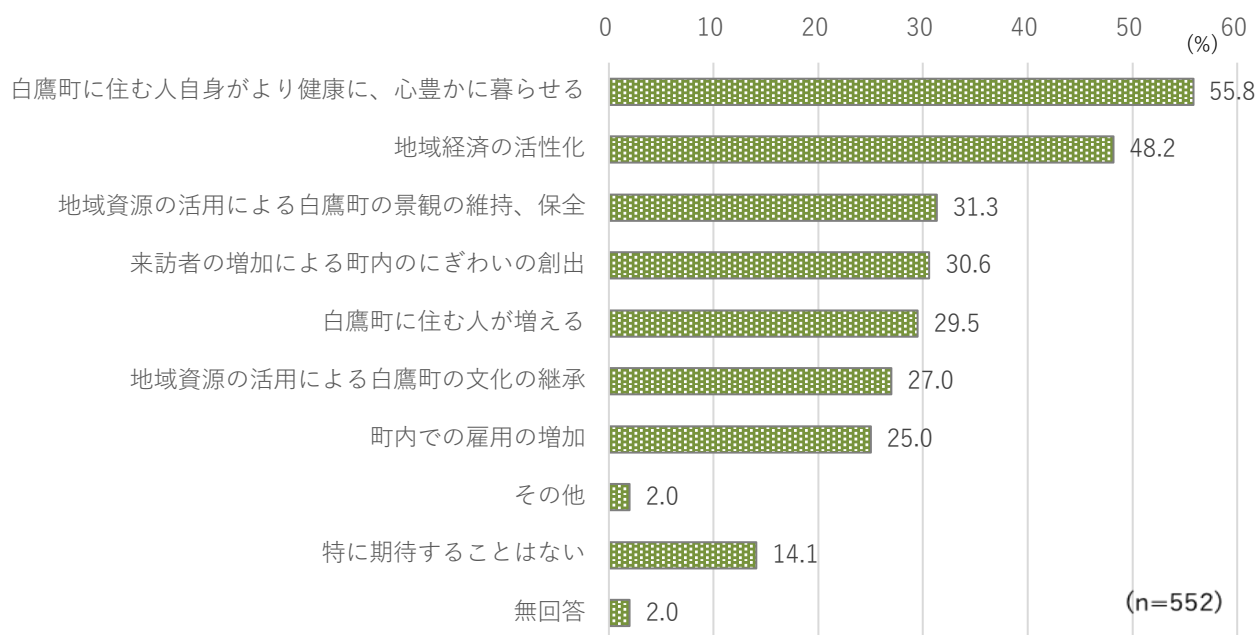
問 20. ウェルネスツーリズム展開への期待

問 20. あなたは、「地域循環型白鷹ウェルネスツーリズム」が展開されることに、どのような期待をされますか。（あてはまるものすべてに○印）

全体で最も多く挙げられたのは「白鷹町に住む人自身がより健康に、心豊かに暮らせる」（55.8%）で、次いで「地域経済の活性化」（48.2%）が続く。「特に期待することはない」と回答する人は 14.1%で多くの町民が、ウェルネスツーリズムがもたらす効果について期待を寄せている。

・30・40 歳代では「地域経済の活性化」が 55.5%と、他年代と比較してやや高い。

<全体>



<年代別>

選択肢／%	全体 (n=552)	10・20 歳代 (n=56)	30・40 歳代 (n=247)	50・60 歳代 (n=122)	70 歳代以上 (n=126)
白鷹町に住む人自身がより健康に、心豊かに暮らせる	55.8%	58.9%	52.2%	56.6%	61.1%
地域経済の活性化	48.2%	41.1%	55.5%	38.5%	46.8%
地域資源の活用による白鷹町の景観の維持、保全	31.3%	35.7%	23.1%	39.3%	38.1%
来訪者の増加による町内のにぎわいの創出	30.6%	26.8%	27.5%	34.4%	34.9%
白鷹町に住む人が増える	29.5%	21.4%	27.5%	30.3%	36.5%
地域資源の活用による白鷹町の文化の継承	27.0%	28.6%	20.6%	32.0%	34.1%
町内での雇用の増加	25.0%	12.5%	23.5%	26.2%	32.5%
特に期待することはない	14.1%	19.6%	14.6%	9.8%	14.3%
その他	2.0%	0.0%	1.2%	2.5%	4.0%
無回答	2.0%	0.0%	1.6%	1.6%	4.0%

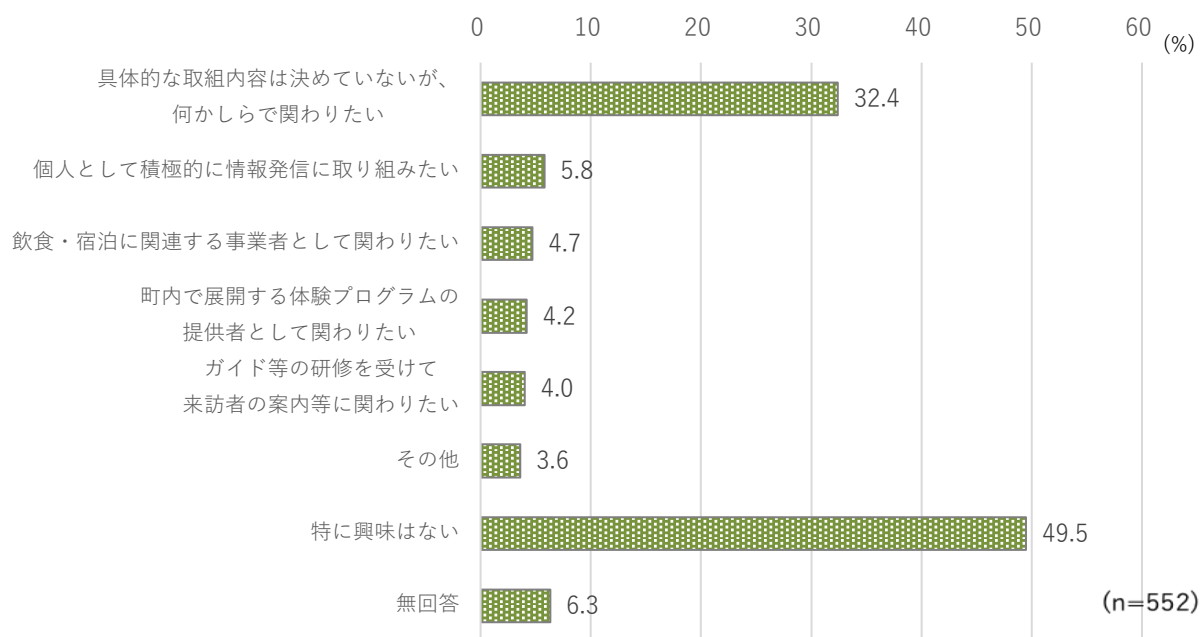
問 21. 町の観光振興への関与意向

問 21. あなたは、今後、白鷹町の観光振興に関わることに興味がありますか。（あてはまるものすべてに○印）

全体では「特に興味はない」（49.5％）が最も回答率が高い。次いで「具体的な取組内容は決めていないが、何かしらで関わりたい」（32.4％）が続く。

「特に興味はない」（49.5％）、「無回答」（6.3％）を除く、44.2％の町民は、何かしら観光振興に関わってみたいという意向を持っている。

<全体>



<年代別>

選択肢／%	全体 (n=552)	10・20歳代 (n=56)	30・40歳代 (n=247)	50・60歳代 (n=122)	70歳代以上 (n=126)
具体的な取組内容は決めていないが、何かしらで関わりたい	32.4%	33.9%	34.4%	32.8%	27.8%
個人として積極的に情報発信に取り組みたい	5.8%	3.6%	6.1%	4.9%	7.1%
飲食・宿泊に関連する事業者として関わりたい	4.7%	7.1%	6.1%	2.5%	3.2%
町内で展開する体験プログラムの提供者として関わりたい	4.2%	3.6%	4.9%	4.9%	2.4%
ガイド等の研修を受けて来訪者の案内等に関わりたい	4.0%	1.8%	4.9%	5.7%	1.6%
その他	3.6%	0.0%	1.2%	4.1%	9.5%
特に興味はない	49.5%	55.4%	53.4%	47.5%	40.5%
無回答	6.3%	0.0%	2.4%	6.6%	16.7%

3. 調査票

白鷹町ウェルネスツーリズムに関する アンケート調査のお願い

<調査へのご協力のおお願い>

日頃より町観光行政に対し、ご理解とご協力をいただき厚くお礼を申し上げます。

当町では、ふるさと森林公園（パレス松風）の再整備を契機に、「域内の魅力的な資源をつなげ、町民そして訪れる人のこころとカラダを豊かにする“地域循環型白鷹ウェルネスツーリズム”」を進めることとしています。

本アンケートは取組を進めるにあたり、町民の皆さまのご意見をおうかがいし、今後のより良い事業推進の参考といたし調査を行うものです。アンケートにあたっては、皆さまのご意見を広くおうかがいするため、18歳以上の町民の皆さまを対象に2,000名を無作為に選び、アンケートを送付しています。

お忙しいところ誠に恐れ入りますが、今後のまちづくりを皆さまとともに、考えてまいりたいと存じますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和7年8月 白鷹町商工観光課

ご回答にあたってのお願い

<アンケート票の取り扱い>

ご回答いただきました内容は統計的に処理され、個人が特定できる形で公開されることはありません。また、ご記入いただいた情報は、本アンケートの目的以外には一切使用いたしませんので、ご安心ください。なお、本アンケートの回収及び集計は、株式会社インテージリサーチに委託しております。

<記入方法>

- アンケート票に直接ご記入をいただくか、下記に記載のWEB画面からご回答ください。
- 直接ご記入いただく方は、黒の鉛筆またはボールペンでご記入ください。
- 調査には封筒のあて名のご本人がご回答ください。ただし、ご本人が何らかの事情でお答えになれない場合には、ご家族等の方が代筆ください。
- 回答の際は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他、自由記入の箇所もございます。設問の説明に従いご回答ください。
- WEBでご回答の際は、右記の二次元コードまたは下記URLから各自でアクセスいただき、下記期限までにご回答をお願いいたします。
回答画面URL: <https://forms.gle/4CevBDNXu8QJUXHe6>
- 二重回答防止のためWEBで回答される方は下記の数字を最初に入力ください。



回答期限：令和7年9月12日（金）まで

アンケートに関するお問い合わせ

白鷹町役場 商工観光課

TEL 0238 (85) 6126 FAX 0238 (85) 2128

※電話の受付時間は、平日午前8時30分から午後5時15分まで

あなたご自身について

問1. あなたご自身について、以下①～⑥までをお答えください。

※代筆される場合は、封筒のあて名の方についてお答えください。

①性別（1つに○印）

1. 男性	2. 女性	3. その他	4. 答えたくない
-------	-------	--------	-----------

②年齢（1つに○印）

1. 10 歳代	2. 20 歳代	3. 30 歳代	4. 40 歳代
5. 50 歳代	6. 60 歳代	7. 70 歳代	8. 80 歳以上

③お住まいの地域（1つに○印）

1. 蚕桑	2. 鮎貝	3. 荒砥
4. 十王	5. 鷹山	6. 東根

④同居家族について（1つに○印）

1. ひとり暮らし 2. 夫婦のみ 5. その他（ ）	⑥へ	3. 二世帯同居（親と子の同居） 4. 三世帯同居（親と子と孫の同居）	⑤へ
--	----	--	----

※④で「3. 二世帯同居（親と子の同居）」、「4. 三世帯同居（親と子と孫の同居）」と回答された方にお聞きします。

⑤長子のお子様はどの段階にあてはまりますか。（1つに○印）

※ご回答者の方ご自身が長子にあてはまる場合には、ご自身の状況をお答えください。

1. 未就学児	4. 中学生	7. いずれにも該当しない
2. 小学校1～3年生	5. 高校生	
3. 小学校4～6年生	6. 専門、高専、短大、大学生	

※皆さまにお聞きします。

⑥あなたのご職業（1つに○印）

1. 自営業	5. 団体職員	9. 無職
2. 農林業	6. パート、アルバイト	10. その他
3. 会社員	7. 派遣社員	（ ）
4. 公務員	8. 学生	

白鷹町の住みやすさについて

問2. あなたは、白鷹町をどの程度住みやすいと感じていますか。(1つに○印)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. とても住みやすい | 3. やや住みにくい |
| 2. まあ住みやすい | 4. とても住みにくい |

問3. 問2で白鷹町の住みやすさを判断する際に、特に思い浮かんだことはなんですか。
最大3つまでお答えください。(○印は3つまで)

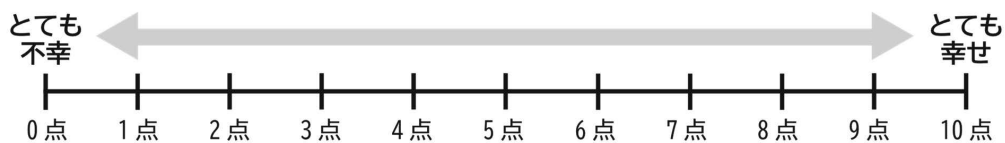
- | | |
|------------------|-----------------------|
| 1. 自然環境の豊かさ | 9. 生まれ育った土地による慣れ・親しみ |
| 2. 交通の便の良さ | 10. 買い物の便利さ |
| 3. 仕事・職場への距離 | 11. 子どもが遊べる場所が確保されている |
| 4. 学校への距離 | 12. 移住者への助成などの支援 |
| 5. 防犯・防災体制の充実度 | 13. 地域コミュニティとの関係 |
| 6. 保育・教育サービスの充実度 | 14. その他() |
| 7. 医療・福祉サービスの充実度 | 15. わからない・特になし |
| 8. 近所付き合い・地域活動 | |

問4. あなたはこれからも、白鷹町に住み続けたいと思いますか。(1つに○印)

- | |
|--------------------|
| 1. 住み続けたい |
| 2. どちらかといえば住み続けたい |
| 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえば町外に移りたい |
| 5. 町外に移りたい |

幸福度について

問5. 現在、あなたはどの程度、幸せと感じていますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。(1つに○印)



(※上の0点～10点の点数部分に1つ○をつけてください)

1. 家計の状況（収入や資産）	9. 趣味、社会貢献などの生きがい
2. 就業状況（仕事の有無・安定）	10. 文化・芸術に触れる機会の充実
3. 健康状態（心身の健康）	11. 学習機会の充実
4. 家族や親類、友人が元気	12. 恵まれた人間関係
5. 快適な居住空間	13. 地域コミュニティとの関係
6. 充実した余暇	14. 新しいことに取り組める環境
7. 仕事の充実度	15. 自分らしい生き方
8. 生活の利便性	16. その他（ ）

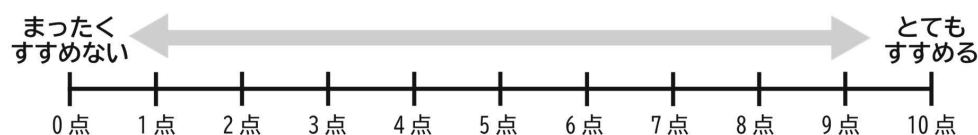
問7. あなたが、これまでに白鷹町内で体験したことがある、行ったことがあるものをすべてお答えください。（あてはまるものすべてに○印）

- 問8. これまで体験したことがあるものも含め、あなたが今後、白鷹町の資源で特に体験、参加したいと思うことがらはなんですか。（あてはまるものすべてに○印）

- 4 / 8

問9. 問7、8のような体験関連の資源に限らず、あなたご自身が白鷹町の資源で誇りに思うもの、町内外に伝えていきたいものやコトをお答えください。イベント、風景・自然、文化（食、お祭り、ならわしなど何でも含みます）、伝承・物語、方言などご自由にお答えください。あわせて、理由もお答えください。（自由記入）

問10. あなたは町外の人に「白鷹町での観光、滞在」をどの程度すすめたいですか。「とてもすすめる」を10点、「まったくすすめない」を0点とした時の、あなたのおすすめ度合いと、その理由を教えてください。（1つに○印）

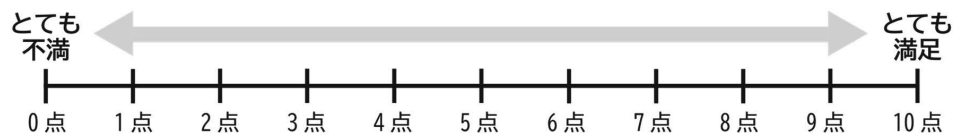


（※上の0点～10点の点数部分に1つ○をつけてください）

（おすすめ度合いの理由 自由記入）

健康づくりとウェルネスツーリズムについて

問11. あなたご自身が理想とする健康状態を10とした時、あなたの現在の健康状態に対する満足度をお聞かせください。「とても満足」を10点、「とても不満」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。（1つに○印）



（※上の0点～10点の点数部分に1つ○をつけてください）

※健康とは、肉体的、精神的及び社会的に良好な状態であることを指します。
単に疾病又は病弱が存在しないということではありません。（WHO憲章より）

問12. あなたは、ご自身の健康づくりに関心はありますか。(1つに○印)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. とてもある | 3. あまりない |
| 2. まあある | 4. まったくない |

問13. あなたが普段、健康づくりのためにに行っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○印)

- | | |
|-------------------------------|---------------------------|
| 1. 日常的な運動 | 9. 新しい体験をする |
| 2. 体の状態を定量的に測定する
(血圧・体重など) | 10. 地域活動・ボランティア活動への参加 |
| 3. 健康的な食事を摂る | 11. 職場・学校・地域での役割参加 |
| 4. 十分な睡眠をとる | 12. 定期健康診断やがん検診の受診 |
| 5. ストレスマネジメント | 13. 必要に応じ、医療や専門家のサポートを受ける |
| 6. リラックスする時間をつくる | 14. その他() |
| 7. 自己啓発・学び | 15. 特に行っていることはない |
| 8. 人とコミュニケーションを取る | |

問14. 健康づくりに取り組む際に、お困りのことはありますか。(あてはまるものすべてに○印)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 時間が足りない | 4. 取り組むための費用が高い |
| 2. 取組に参加するための情報がない | 5. 参加したくなるプログラムがない |
| 3. 実施場所までのアクセス方法がない | 6. 参加する健康状態にない |
| 7. その他() | |
| 8. 困っていることはない | |

問15. 白鷹町では、町の資源を生かして行う滞在型観光「地域循環型白鷹ウェルネスツーリズム」を推進することとしています。このことをご存知でしたか。(1つに○印)

- | |
|------------------------|
| 1. 内容を知っている |
| 2. 名前は聞いたことはあるが内容は知らない |
| 3. 今回初めて知った |

※ウェルネスツーリズムとは、心身の健康を意識し、リラックスやリフレッシュ、心の豊かさや暮らしの向上などを目的とする旅行形態を指します。

※白鷹町のウェルネスツーリズムに関する考え方については、同封のチラシをご覧ください。

問16. あなたが参加したい「ウェルネスツーリズムのプログラム」についておうかがいします。
下記より参加してみたいと思う体験、プログラムをお答えください。(あてはまるもの
すべてに○印)

※以下に記載の選択肢は一般的なウェルネスツーリズムの中で扱われるプログラムです。
回答いただいた内容も参考に、白鷹町のプログラムを検討してまいります。

1. 温泉・スパ、サウナ
2. 瞑想・禅・マインドフルネス体験
3. フィットネス、ヨガ、ピラティス
4. 森林浴・自然との触れ合い
5. アウトドア体験全般(森、川、空の各種フィールドでの活動)
6. 地域食材、和食、発酵食品などの食体験
7. 伝統文化・工芸体験
8. 健康増進を目的としたプログラム(断食、ファスティング等)
9. 地域住民と来訪者の交流
10. カウンセリング、メンタルヘルスサポート
11. 医療機関連携による健康診断・人間ドック
12. デジタルデトックス
13. その他 ()
14. プログラムに参加することはない → → 問19へ

問17. 問16で「1～13」のいずれかを選択された方にお聞きします。

→ あなたがウェルネスツーリズムのプログラムに求めることはなんですか。(あてはまる
ものすべてに○印)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 健康増進、ストレス解消 | 5. 人との交流 |
| 2. リフレッシュ、新しい知識 | 6. 家族や友人と一緒に楽しむ |
| 3. スキルの習得 | 7. 一人でも楽しめる |
| 4. 地域の魅力再発見 | 8. その他 () |

問18. ウェルネスツーリズムのプログラムへのお支払いについて、お聞かせください。(1つ
に○印)

- | |
|--------------------------|
| 1. 有料でも価値があれば参加したい |
| 2. どのようなプログラムでも有料なら参加しない |

※皆さまにお聞きします。

問19. 「地域循環型白鷹ウェルネスツーリズム」の推進を契機に、町民としても参加できるウ
ェルネス体験プログラムが整備された場合、プログラムに参加して心身の健康に取り組
むことに、あなたご自身はどの程度、関心がありますか。(1つに○印)

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 関心がある | 3. あまり関心がない |
| 2. まあ関心がある | 4. 関心がない |

問20. あなたは、「地域循環型白鷹ウェルネスツーリズム」が展開されることに、どのような期待をされますか。（あてはまるものすべてに○印）

1. 地域経済の活性化
2. 来訪者の増加による町内のにぎわいの創出
3. 町内での雇用の増加
4. 地域資源の活用による白鷹町の文化の継承
5. 地域資源の活用による白鷹町の景観の維持、保全
6. 白鷹町に住む人自身がより健康に、心豊かに暮らせる
7. 白鷹町に住む人が増える
8. その他（ ）
9. 特に期待することはない

問21. あなたは、今後、白鷹町の観光振興に関わることに興味がありますか。(あてはまるものすべてに○印)

1. 飲食・宿泊に関連する事業者として関わりたい
2. 町内で展開する体験プログラムの提供者として関わりたい
3. ガイド等の研修を受けて来訪者の案内等に関わりたい
4. 個人として積極的に情報発信に取り組みたい
5. 具体的な取組内容は決めていないが、何かしらで関わりたい
6. その他（ ）
7. 特に興味はない

問22. 「地域循環型白鷹ウェルネスツーリズム」の推進、取組に期待することなど、率直なご意見や、お考えをお聞かせください。（自由記入）

[illegible]

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

ウェルネスツーリズムってなに？

旅行を通して心や身体のバランスを整えたり、リフレッシュしたりするなど「**ウェルネス＝豊かな人生へのアクション**」を提供する**旅行スタイル**のことを指します。

コロナ禍を経て近年成長・注目されている旅行トレンドであり、温泉やヨガ・瞑想・フィットネス・ヘルシーな食事・レクリエーション・交流などを通して、心身の健康を促し、リフレッシュしながら新たな自己発見や自己開発を目指します。

旅先の地域資源（自然や風土・文化・歴史・食・人など）に触れることも、大切な要素となっており、その点で日本の資源は大きなポテンシャルをもっていると言えます。

図：ウェルネスツーリズムイメージ

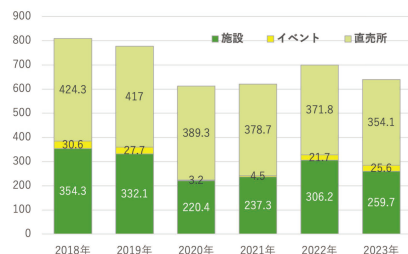


なぜ白鷹町がウェルネスツーリズムに取り組むの？

白鷹町の観光客数は、コロナ禍以降減少し、依然としてコロナ禍前の水準には戻っていない状況です。これは、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い従来の大型バスによる団体旅行からマイカーによる個人旅行へのスタイルの変化等が影響していると考えられます。

白鷹町には、最上川や森林などの豊かな自然、長年にわたって育まれてきた伝統、食や農産物などの資源が豊富にあります。これらの資源をつなげ、再編集することで、「心」も「身体」もリフレッシュし健康になる、白鷹町ならではのウェルネスツーリズム、滞在型観光の確立による持続可能な事業展開を目指します。

図：白鷹町の観光入込客数



これからどう進めていくの？

地域循環型白鷹ウェルネスツーリズムについては、概ね3カ年で、白鷹町らしいウェルネスツーリズムのあり方や具体的な推進方法などを定めていくこととしています。

令和7年度については、本調査を含めて町内資源や先進事例の調査、勉強会なども通じた白鷹ウェルネスの定義・実行にむけた各種検討を進めてまいります。また、本取組は町民の皆さまのウェルネスにも資するものとして取り組む所存です。随時広報などでご報告をして参りますので、ぜひご関心をいただければ幸いです。